

BOYSCOUT YAMAGUCHIKENRENMEI 50th

50年の足跡



日本ボーイスカウト
山口県連盟



ボーイスカウト山口県連盟50周年

連盟歌

『百万一心の歌』

BS岩国1団古巣の会・詞
村・上 智 真・曲

一、花の心を 歌にのせ

百万一心 わが胸に

歌おう健児の 防長賦

いざいざスカウト われらが

連盟山口「山口」 光あり

二、手と手をつなぐ 友情の

目指す幟に 父祖の夢

三矢の訓 永久に

いざいざスカウト われらが

連盟山口「山口」 誇あり

三、世界を結ぶ この三指

捧げて悔いん 人のため

防長健児の 意気しめそ

いざいざスカウト われらが

連盟山口「山口」 名誉あり

BOYSCOUT YAMAGUCHIKENRENMEI 50th





❖ ボーイスカウト山口県連盟創立50周年にあたって.....	2
ボーイスカウト日本連盟総長	渡邊 昭
ボーイスカウト山口県連盟連盟長	二井 関成
ボーイスカウト山口県連盟理事長	市川 熙
ボーイスカウト山口県連盟コミッショナー	松野 清和
❖ ボーイスカウトとは.....	4
❖ ちかい・おきて 環境行動スローガン.....	5
❖ タイムトラベル for 50.....	6
❖ 歴代理事長のことば.....	22
小島孝惇	
益田宗親	
亀山俊雄	
❖ 山口県連の現況.....	24
池田事務局長	
❖ 50年間の足跡(資料編)	26
● 日連・県連のうごき.....	26
● 歴代県連役員.....	56
● 年度別登録状況一覧表.....	70
● スカウト人口の推移.....	82
あとがき	



ボーイスカウト山口県連盟 創立50周年にあたってお祝いのことば

財団法人ボーイスカウト日本連盟 総長 渡 邊 昭

この度、日本ボーイスカウト山口県連盟が創立50周年を迎えられることを、心からお喜び申し上げます。

貴連盟は、昭和23年の結成以来、多くの指導者の熱心なご指導と、社会の深いご理解のもとづくご支援によって、多くの有能な人材を世に送り出されました。

この間、日本は驚異的な発展を遂げました。しかし、その繁栄にもすでに老化現象が現われてきました。21世紀に向かって、日本も若々しい力で進んでいくのであれば、漸次衰退してしまうでしょう。

私は今、かつて明治維新の先頭に立った山口の若者たちのことを思い起こしております。私が中学に入ったときに、まだお元気だった数人の方たちと会う機会がありました。彼らは私を子ども扱いせず、「若者がしつかりせねば、国はよくなる」ということを教えて下さいました。維新の時、この方たちは十代から三十代の若者であったのです。

この事実が、今日のスカウトたちへのなによりの励みではないでしょうか。スカウトたちが明治の歴史を学び、彼らの先輩がいかに関心をもち、21世紀に向かって自分たちが何をすべきかを考えるように指導することも必要ではないかと思えます。

この度、県連盟記念誌の発刊を機として、貴連盟が一層運動の質を高められ、ますます発展されて社会に大きく寄与されますことを期待し、お祝いのことばといたします。



メッセージ

ボーイスカウト山口県連盟 連盟長 二井 関成

ボーイスカウト山口県連盟は、昭和23年に設立され、今年、記念すべき創立50周年を迎えました。この間、社会に貢献できる心豊かな青少年の育成に多大な成果を収めることができましたことは、誠に喜ばしい限りです。

これも、先輩諸氏や皆様方のご熱意と長年にわたるご努力の積み重ねの結果であり、心から感謝申し上げます。

さて、21世紀を間近に迎え、時代は今、大きな転換期を迎えています。このような中で、「21世紀に自活できるたくましい山口県」を創造していくためには、こうした県づくりを支える人材の育成、とりわけ、次代の山口県を担う青少年をしっかりと育成していくことが重要です。

ボーイスカウト活動は、大自然の中での集団活動や地域でのボランティア活動を通じて、青少年がこの変革の時代を力強く生き抜いていく力を培う上で大いに役立つものであり、ボーイスカウト活動に対する期待は、これまでも増して高まってきております。

県連盟におきましては、記念すべき創立50周年を契機に、活動のさらなる充実に努めてまいりますので、県民の皆様方におかれましても、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

山口県連盟創立50周年を迎えて

ボーイスカウト山口県連盟 理事長 市川 熙



ボーイスカウト山口県連盟が創立50周年を迎えようとしているとき、日本中のボーイスカウト年代の多くの子供たちが閉塞感を感じ、問題行動を起こしております。私は「ゆとり」と「生きる力」を育むスカウト運動が、もっと脚光を浴びて良いと考えます。

次の文章はベーデン・パウエルのカンパの一幕です。「私は5時に起き（略）火を起こしてコーヒーをいれ、スコーンを焼く。それから、湯を沸かし、料理器具を砂でゴシゴシこすって磨く。その日に使う薪を集め、かまど用の横木と自在鉤を新しく切り、枝を落とす。木を切って火挟みとキャンプ地の掃除用のほうきを作る。寝具類は風を通して、しまう。モカシン靴には油を塗る。キャンプ地は掃除し、ゴミは焼く。鱒は内蔵を取り洗っておく。最後に、私は髭を剃って水浴びした。これで私の一日の仕事がどんなものになろうと準備完了だ。しかし、これに5時間かかったのである」（於保信義訳 B-Pの展望）

これこそ「ゆとり」であり、これを成し遂げることが「生きる力」に繋がると私は確信しております。自信を持ってスカウト運動の輪を広げていきましょう。

この50年間献身的なご奉仕をされた先輩諸氏に感謝して。弥栄！

山口県連盟50周年を祝して

ボーイスカウト山口県連盟 県コミッショナー 松野 清和



日本ボーイスカウト山口県連盟が創立50周年を迎えられることを、心からお喜び申し上げます。

昭和23年の創立以来50年間、戦後の混乱した社会の中など多くの困難を乗り越えて、たくさんの青少年を育成されてきた歴代の役員や指導者の皆様に衷心から敬意を表する次第です。

今日、青少年をとりまく社会環境は誠に複雑なものがあり、21世紀を迎えるにあたり、社会に貢献できる青少年の育成はますます重要になっており、ますますスカウト運動に期待をされています。今ここに50周年を迎えるに当たり、世界スカウト機構の【視野をより広く】のテーマに沿って、改めて『何のためのスカウティングか？』『誰のためのスカウティングか？』の基本に係わる課題に取り組み、自分たちに見えているところだけでなく、より高く、より広く、より遠く、前を見ることを実践していくことが必要とされています。その中で、他に分かち合い、人に役立つことを喜びとするスカウト活動とスカウト運動の目的の中にあるように、『国際愛と人道主義を把握し、実践できる』若者を育成していくことが急務とされています。社会に貢献する喜びを存在価値を認められる喜びを実感できる人を育てるスカウト運動を更に広めてまいりましょう。

ボーイスカウト山口県連盟。弥栄、弥栄、弥栄！！

SCOUTING Is...



スカウティングとは…

●人生のための教育である

スカウティングは学校及び家庭では達成し得ないニーズを満たし、それを補足する。スカウティングは、自分を知ること、探求の欲求、発見の欲求、知りたいという欲求を涵養する。

●青少年のための活動である

スカウティングは進化し続ける活動である。地方の状況に応じて、活動を展開、地方への要求に応じて活動を行う。

●国際的である

加盟しているスカウト連盟及び支部が150以上の国や地域に存在する。

●成長し続けている

スカウティングは1907年に創設されてから成長を続けている。今日2500万人以上の青少年がこれに加盟している。

スカウティングはこの年間で加盟員を倍増している。開発途上国においては、より大きな成長が見られる。

●すべての人々に開かれている

スカウティングは、人種や信仰に関わりなく、創始者、ベーデン・パウエルにより作られた目的、方針、方法にそってすべての人々に開かれている。

●目的のある楽しみである

レクリエーションをとおして、スカウティングは青少年を身体的、知的、社会的、精神的に発達させるという目的を達成する。

●成人にとっては一つの挑戦である

青少年を援助する一つのチャンスであり、世代間の理解をはかる一つの方法である。成人リーダーは奉仕する中で、価値ある訓練と経験を得、それは個人的な発達へと結びつく。



スカウトのちかい

私は、名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

1. 神（仏）と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
1. いつも、他の人々を助けます。
1. 体を強くし、心をすこやかに、徳を養います。

スカウトのおきて

1. スカウトは誠実である
2. スカウトは友情にあつい
3. スカウトは礼儀正しい
4. スカウトは親切である
5. スカウトは快活である
6. スカウトは質素である
7. スカウトは勇敢である
8. スカウトは感謝の心を持つ



スカウト環境行動スローガン

私たちスカウトは、自然の恵みに感謝し、地球市民として、自然の美しさがいつまでも保たれることを願い、地球環境の保護のため積極的に行動します。

1. 緑の大地を守り育てます。
1. かけがえのない水と空気を汚さないようにします。
1. かぎりある資源の節約とリサイクルにつとめます。
1. 地球にやさしい野外活動を実践します。



ボーイスカウト運動が誕生して丁度90年です。創始者ベーデン・パウエルは、活動の当初のころから自然の素晴らしさを観察し、理解し、保護することを強調してきました。そして、そのことはいまでも世界のスカウト運動で脈々と受け継がれてきています。私たちスカウトにとって大切なことは、見せかけの知識や行動ではない、正しい知識に基づいた実践的な活動を継続的に行うことです。

タイムトラベル FOR 50

昭和23年夏

古ぼけたテントと蚊帳。帽子はキャップ、学生服、風呂敷のネツカチーフ。

チーフリングは竹の輪切り。道行く人々は、何の集団かと目を見張った。

その他いろいろの服装と帽子、ロープ、ナイフに手旗は腰につけてのちんどん屋姿。

姿は何であろうと3つのちかいと12のおきては胸にたたき込んでいる美祢1隊のスカウトたち。

夜はフナムシガズボンやストッキングの中に入り眠れない。翌日は水難救助訓練等で怠る暇がない。キャンプはどのスカウトにとってもいつまでも良い思い出となるであろう。



隊長

- ① 少年の心を持つ
- ② 少年の年齢に従い、そのニーズ、願いを理解する
- ③ 集団年ではなく、個人として少年に接する
- ④ 最良の結果を得るため、団結の心を養う

「隊長の手引き」より
(要約)

前列左より 亀山前理事長、
小島元理事長、三島通陽総長、
後列左 太田元コミッショナー



中国大会の思い出（昭和33年8月） 錦川 河川敷



山口県連盟初代理事長
田村保先生

タイムトラベル FOR 50



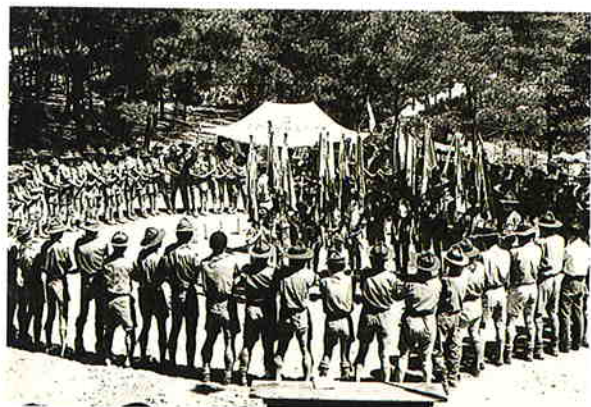
発団！ 岩国3団 昭和39年

ボーイスカウトとガールスカウト運動の目的は、市民に3つのHすなわち、健康 (Health)、幸福 (Happiness)、役に立つこと (Helpfulness) を授け、育成することである。

創始者の足跡より

人格形成が教育の目的である

(ハーバード・スペンサー 英国の哲学者)



第4地区合同キャンプ



下関市市制88周年記念合同野営大会



カブスカウト指導者講習会 昭和51年

◎少年たちにとって一つの英雄である隊長は、彼らの成長に対して強力な梃子を持っているけれど、同時に大きな責任が自分にかかっているのである。少年たちはそれが美德であろうか悪徳であろうか、隊長のごく些細な特徴を素早く見つける。隊長の癖は少年の癖となり、彼が示す礼儀正しさ、苛立ち、明るい愉快さあるいは気短なしかめっ面や進んでする自己鍛練、時として犯す道徳的な過ち—これらをみな少年たちは築くだけでなく取り入れるのである。

隊長の手引より



第1回中国実修所 宮島 昭和32年

モンテッソーリ法の秘密は、教師は作業を計画し、やる気を起こさせ起こさせるようにするだけで、子供が完全に自由に目的を達成するということである。系統だった目的のない自由は混乱するに決まっている。スカウティングが、少年たちにとって第二のモンテッソーリ法だと定義されているのは疑いもなく、この理由だからである。

創始者の足跡より

タイムトラベル FOR 50



信号塔 田布施1団 昭和43年



ロープワーク 柳井1団

経験豊かなスカウトは、創意工夫に満ちているものだ。そういうスカウトは困難や不愉快なことから抜け出す方法を知っている。

創始者の足跡より



テントはり 小野田1団



トロイの戦車 防府1団 昭和55年

班制度は、正しくそれが使われたなら性格訓練をする上で、大きな価値がある。

班制度は、少年たちにそれぞれが班を良くするには共通の個人的責任があることを分からせる。

また、班制度を通して隊長はスカウトたちを指導できるだけでなく、スカウトたちに道徳的なものの見方について、自分の考え方を伝えることができる。そしてさらに、スカウトたち自身は隊が実施することについて様々な意見が言えることを少しずつ学ぶのである。隊を形成し、あらゆるスカウティングの問題に心から協力的な努力をすることこそ、班制度である。

創始者の足跡より



いかだを漕いで幸島へ 三隅1団 平成6年



通津川源流ハイク 岩国3団 平成元年



ビーバーキャンポリー記念野営大会 平成9年

スカウト運動から大きな成果を得よう
と思うなら、少年は段階的にカブ、ボー
イ、シニア、ローバーの各段階を経るべ
きである。

創始者の足跡より



雨にも負けず 小野田1団



海岸清掃後の野外炊事 三隅1団 平成7年



ベンチャー大会



奉仕のローバー7回日本ジャンポリー

タイムトラベル FOR 50

1975年のノルウェーで開かれた世界ジャンボリーには17259人のスカウトが参加しましたが、同時に2～300万人の世界ジャンボリーに参加できなかったスカウトたちが、世界ジャンボリーの精神を分かち合い、スカウトの兄弟愛を体験できました。この経験をもとに世界ジャンボリーが開かれるたびにジョイン・イン・ジャンボリーが世界中で開催されます。



1 地区開催のジョイン・イン・ジャンボリー 昭和58年 岩国錦川河川敷

JOTAとはジャンボリー・オン・ジ・エアの省略で、世界スカウト機構が主催し、世界のスカウトたちが48時間にわたってアマチュア無線の電波を通じて展開する世界的なイベントです。目的は、電波を通じて、国内外のまだあったことのない兄弟スカウトたちとの友情を深めることです。



第32回JOTAに参加 田布施1団 平成元年

アグーナリーとは障害を持ったスカウトたちが集まって開くキャンプ大会。第1回の国際大会は1958年にオランダで開催され、アグーンと呼ばれたが、その後この種の大会はアグーナリーと呼ばれるようになった。

日本では名古屋で第1回が、平成11年には愛媛県での開催が決定されている。



第6回アグーナリー 東京光3団 防府8団 岩国4団

奉仕というものは、暇なときだけにするものではない。奉仕は、あらゆる時に、実践されるべき生活態度でないとはいけない。

BY B-P



スカウト週間 岩国 5



スカウト週間岩国 1 昭和53年



カーブミラー清掃 下関11 平成2年

あらゆる人に対して、二つの道が開かれている—私利か奉仕である。そのどちらが自分の本当の目的か、自分自身で選ばねばならない。私利の法が安楽であり、奉仕は犠牲を含む。もし、犠牲を引き受けられないなら、自分のことを男だというべきではない。しかし、愛を表現するのに犠牲を払うのであれば、人生は本物になり幸せなものとなるに違いない。

創始者の足跡より



スカウト週間 岩国 3



大震災奉仕 光 2



恒例海岸清掃 三隅 1

タイムトラベル FOR 50

新しい息吹！



女子隊員 下松 1

我々のことを「倫理性普及協会」と呼ぶようにしていたら、少年たちは必ずしも、それには殺到しなかったであろう。スカウティングと呼び、見習いスカウトになるチャンスを与えたら、全く別の結果になってしまった。



ローバー隊発隊 光 2



我々が一掃しなければならないことが一つある。それは、ガイドたちの中には、スカウトたちは自分たちほどには有能ではないと多少たりとも思っていて、また幾人かのスカウトたちは女の子たちはただ遊んでいるだけだと多少思っていることである。ガイドとスカウトは、決してお互いに批判してはいけない。両者は一つの船の乗務員のように、一緒に働かなければならない。



スカウトハウス 光 2・3



スカウト展 西部地区 平成 5 年



〈山口新聞〉掲載 下関6

種を蒔いた我々のほとんどは、自然の成り行きとして、その収穫を見ることはないであろう。

しかし、我々の作物がすでに、とても立派に育ったことは感謝しているし、非常に嬉しいことである。

創始者の足跡より

タイムトラベル FOR 50

からだでおぼえたものは はなれない

サトウ・ハチロー

手でおぼえる
足でさとり
目にやきつける
胸にしみこみます



ボーイスカウトの仕事は
すべてこれだ これなんだ

水くみひとつにも
上手下手がある
米をとぐのも
めしをたくのも



玉ねぎをきぎむのも
ジャガ芋の皮をむくのも
遊び半分では
できない できない



われとわが身を
はげましても
情けなさがあふれてきて
あたりの風景に
もやをかける
のりこえろ のりこえろ
からだでおぼえたものは
からだからはなれない
はなれない

なれない仕事で
涙ぐむと
母の顔が浮かぶ
力のいる仕事で
へたばると
父の笑顔が見える



手でおぼえる
足でさとり
目にやきつける
胸にしみこみます

満足に
つとめを果たした夜の
キャンプファイヤーの火は
すばらしい
静かにじっと眺めていると
さわやかな
ほんとうにさわやかな虫の
声が
首にしみこむ 背中にしみ
通る



ジャンボリー



昭和31年 第1回日本ジャンボリー

スカウト運動は世界中に広がった仲間たちである。いつかジャンボリーに行くことがあれば様々な国から来たスカウトに会えるだろう。

スカウティング・フォア・ボーイズ より



第8回日本ジャンボリー県連出発式



第13回世界ジャンボリー



第5回日本ジャンボリー百万一心の旗の下

タイムトラベル FOR 50



待ちに待った開会式 スカウト！スカウト！スカウト！
第7回日本ジャンボリー



皇太子（現天皇）ご一家がキャンプサイトへ
第7回日本ジャンボリー

ジャンボリーといえば、その提案がなされたとき、いつも多くの批判がされるというのは面白いものだ。その一つを書いてみると、「どうしてジャンボリーという言葉を使うのですか？」私の唯一の答は「じゃあ、あなたならどう言うんだね？」答はなかった。

創始者の足跡より



キャンプまであと何マイル？



山口県連盟創立50周年記念事業。



記念式典 山口市民ホール



50年の功績をたたえて！
左より 小島孝惇元理事長、太田耕作元コミッショナー、
亀山俊雄前理事長、益田宗親元理事長

われわれの加盟員は増加を続けており、我々の方法は十分理解されている。この人数が増え続け、この仲間意識が将来、大人になる世界中の男女の中に広まり続けるならば、非常に影響力のあるものが世界平和を築く上でもっと基本的な要素である善意という精神の中に確立されることになるであろう。要するに、希我は正に過去を感謝に満ちた満足感をもって振り返るであろうし、それ以上に将来に高い希望を持って前進することができる。

B-Pの展望より



記念レセプション
左から高村正彦衆議院議員、二井関成山口県知事、
河村建夫衆議院議員



50周年を祝してみんなが大きな声でワッハッハー





50周年記念キャンポリー

ボーイスカウト山口県連盟創立50周年記念キャンポリーは、「視野をより広く“Looking wider”」テーマで、徳山市周南緑地公園において、ビーバースカウト部門は8月9日～10日、カブスカウト部門は8月8日～10日まで、ボーイスカウト部門とシニア（ベンチャー）スカウト部門は8月7日～10日の日程で開催された。

初めて部門別に独自のプログラムで開催された。



ボーイ・シニア（ベンチャー）スカウト開会式



カブスカウト開会式



台風11号の接近で雨に恵まれた？大会指導者の“そなえよつねに”が活かされた



ビーバースカウト開会式



歓迎大集会

ビーバー、カブ、ボーイ、シニア（ベンチャー）スカウトと保護者、関係者が一同に集い、喜びあふれた。



雨と日射、熱射病との戦い



パトロールシステム
ボーイ部門のハイキング



カヌーだ「前を見て自分の力で漕ぐ」
シニア（ベンチャー）部門プログラム



自分の目の前にはどんな世界があるのか。
ビーバー部門プログラム



カブの大集会だ「今が本番」
カブ部門プログラム



雨と強い日差しの中でのキャンプ
清潔は重要な健康管理

歴代理事長のことば



『歓びと感謝の50年を省みて』

ボーイスカウト山口県連盟 長老 小島 孝惇

昭和22年秋（1947年）終戦後マッカーサー司令官の下、最初に許された運動として、ボーイスカウト活動が、その指導者講習会として、山口県でも初められました。山口市法泉寺の森で、所長に田村 保先生。スタッフに、中丸、隅田、河野、五嶋、宮本、兼安先輩を迎えての受講生40余名が、三泊四日のキャンプで、志を一つにして学んだものです。

当時の同志に柳井の桑原法道先生もおられます。その講習会の感激をもって、同年11月28日に岩国第1隊ボーイ隊を発足させて、私が初代隊長として若かった29才でしたもの。希望に燃えたスカウトと共に。スカウト活動始めてから今年で、既に50年を経て今日に至ったものです。1948年の秋第1回地方実習所が、山口市鑄銭司の池の畔りで開設され、遠く静岡より馳せ参じられて指導くださった尾崎忠次先生。スカウトソングの醍醐味をご教授下さり、スカウト活動はこのソングに始まり、ソングに終わると教えられたものです。兼安哲丸先生の精通したスカウティングも大いに学んだことです。

省みて過ぎ去った50年の星霜の中に今も忘れ得ない幾多の県大会。日本ジャンボリー。世界ジャンボリーにも参加して多くの仲間を得ることができました。

この50年を支えたスカウト道は、信仰心（宗教情操）を軸としての奉仕活動と、自らの心身の鍛練に加えて、そのスローガンの『そなえよ・つねに』が私の今日を支えてくれました。宗教章（仏教章スカウト）を胸にした30余名のスカウト。中でも平成5年春、育った3名の富士スカウト。いずれも技能章に加えて仏教章を胸に輝かして人生に華を添え、自らの足らぬところを常に反省して、明るいスカウトの心をいだいて歩んでくれるものと心嬉しく思っています。

この50年の中で、山口県連盟が1948年（昭和23年）以来、第10回世界ジャンボリーに、県内のスカウト10名と河野章二理事長の下、数人の指導者と共にフィリピン、マニラ国立公園での世界スカウトの祭典に参加し、帰国後直ちに日本ジャンボリー（琵琶湖畔餐庭野）に参加し、帰ってその年の9月より河野章二理事長の後継として理事長職を拝命し以来19年余。この道でご奉仕させていただくことも生涯の思い出となりました。今年春の山口県連盟創立50周年にも招かれて、唯々の感激の一時を経験したこと。現在我が団の創立50周年を迎えようとしている時。『古巣のスカウト』諸君をも迎えて、多くの知人と共にこの歓びを共に出来ますことは、唯々に感謝いっぱいの心境です。団の育成会の方々の温かいご支援に支えられての50年でした。

多くの先輩、知人、友人、スカウトと共に高齢を迎えての私の『余生』をこのスカウト道の発展に捧げたいものと思っています。

先人、先輩、知人、友人、ありがとうございました。

弥栄



新たなる半世紀に向けて

ボーイスカウト山口県連盟 副連盟長 益田 宗親

昭和23年9月に発足したボーイスカウト山口県連盟も、創立50周年、半世紀の節目を迎えることとなりました。思えば10年前、創立40周年の記念誌にこうして同じように寄稿してから、もはや10年が過ぎてしまったのかと、月日の流れの速さに唯々驚くばかりであります。

戦後間もない混乱の時代に、健全な青少年とより良い社会づくりを目指してスタートを切られた先達のご苦勞や、半世紀という長きにわたり、本連盟を支えてくださった関係各位のご尽力に、改めて感謝の意を表するとともに、今後とも変わらぬご協力をお願い申し上げます。

さて、創立の当時はもちろんのこと、この10年間、時代が昭和から平成に移るにつれ、子供たちを取り巻く世の中の環境は激変したといっても過言ではないほどに、大きな変化を遂げております。生活が便利で快適になる一方で、あふれかえる情報の渦の中、真の価値観を見いだすことが難しい状況にあって、スカウト活動も大きく変わることを余儀なくされているように思われてなりません。特に近年では、増加する少年犯罪や風俗の乱れを目にするにつけ、このような世の中であるからこそ、スカウト活動がもっと見直されてもよいのでは、と感じることもしばしばであります。

あと幾年もすれば21世紀を迎えるにあたり、時代の不安はますます加速する傾向にあるかのようです。そのような時代にあって、奉仕と自己犠牲の心を持った少年達は、今後一層社会に必要とされてゆくことと確信しております。来るべき新しい時代に、その道しるべの灯となれるような、たくましい若者達が、スカウトの中から多数現れることを祈念してやみません。

これまでの半世紀の歴史を、これからの新たなる半世紀につなげてゆくためにも、微力ではありますが、皆様と一丸となって、なお一層の努力を続けてゆきたいと思っております。



「山口県連盟創立50周年におもうちこと」

ボーイスカウト山口県連盟 理事 亀山 俊雄

ボーイスカウト山口県連盟創立50周年を迎えましたことを衷心よりお喜び申し上げます。なお、この間ボーイスカウト運動に携われました多くの指導者の方々のご苦勞と加盟団のご協力に対し敬意を表するとともに深く感謝いたしております。

昨今青少年の非行問題が云々されておりますが、これは徳育の教育がおろそかにされているからと思われれます。中国の宋の時代の教訓書の小学に、孟子の言葉として「飽食暖衣逸居して教なければ則ち禽獸に近し」とあります。この「教」を今の言葉になおすと「徳育」の意味になります。

教育を単に「読み・書き・そろばん」と思っているから、青少年の人格形成に必要な徳育がおろそかになっております。

ボーイスカウト運動は、「ちかい」と「おきて」の実践を基盤とした活動であり、この実践により徳を身につけることができるようになっております。私がこの運動に魅力を感じたのはこの点であり、私はこれから後もこの実践に努力する所存であります。

昭和23年から今日までの50年もの間、多くの方々の励ましとご協力をいただき有り難うございました。

山口県連盟の現況

近年県連盟は、日本連盟の活動方針を受けて重点目標を示し、目標を具現化するための「県連、地区、団」の目標を設定し達成できるよう努め、また理事会では各運営委員会の活性化を図り進めています。平成9年度の総会において初めての女性理事が誕生したことは特筆すべきことであろう。

まず、組織拡充については平成8年度、9年度に日本連盟から組織拡充モデル県連盟の指定を受け、地区及び県連盟で研究集会、フォーラムを開催し加盟員拡充に取り組んだが、平成6年から3ヶ団の休団があり年々減少の傾向にあったが、1ヶ団ではあるが発団したことは減少傾向に歯止めがかかると思われる。休団の復活と県下全市に発団設立出来るよう努力して行く事が肝要である。

指導者養成では、指導者講習会、WB研修所を毎年開催し、指導者の養成に努め指導者の技能向上の為に定形外訓練（技能研修会）等を開催している。

次に特筆すべき点は、平成8年度に島根県を主会場として開催された第4回シニアスカウト大会（ベンチャー'96）では、日本連盟からの要請を受け、県連盟では県下2ヶ所に活動基地（光基地・萩基地）を設け平成7年度から全部門に女子の加入が認められたこともあり全国からの200余名の女子スカウトを交えたシニアスカウト達がそれぞれ基地のプログラムに挑戦し、友好を深めた事と、同年10月には日本連盟主催の県コミッショナー研究集会が山口市湯田温泉「梅の屋」で開催され、総コミッショナーを初め全国の県コミッショナーが集い、研修と懇親を深められた。

また、県連盟創立50周年記念事業では、広告掲載と協賛金募集では趣旨をご理解いただき目標を上まり、特別寄付金もお寄せいただき、6月13日に記念式典を山口市民館で行い、山口市湯田温泉「かめ福・本館」では、二井連盟長の参席のもと祝賀会を開催し盛会裡に終わることができ、50周年記念キャンポリーは8月7日～10日に徳山市周南緑地公園で1000余名の参加のもと各隊独自のプログラムに挑戦し、友好を深めた大会でもあった。

50周年は通過点です。近づく21世紀を見据えたスカウト運動とスカウト活動がどうあるべきか、また、改めて『何のためのスカウティングか？』『誰のためのスカウティングか？』の基本に係わる課題も今回の記念誌発刊を機に、自分たちに見えているところだけでなく、遠く、前を見ることが期待され、他に分かち合い、人に役立つことを喜びとするスカウト活動が一層盛んになることを念頭に進めて行く上で、関係者皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

50年の足跡



ボーイスカウト日本連盟設立75周年

西 暦	日 本 暦	日 本 連 盟 の う ご き	
1947	昭和22	ボーイスカウト日本連盟として再発足	
1948	23		
1949	24	財団法人ボーイスカウト日本連盟と改称	
		第1回全国大会	東京皇居前広場
1950	25	第2回全国大会	東京新宿御苑
1951	26	第3回全国大会	山形県蔵王
1952	27	カブ・シニア・ローバーのプログラム開始	
1953	28	全都道府県にボーイスカウト組織結成	
1954	29	久留島秀三郎理事長に就任	
1955	30	「スカウティング」と改題し発刊	
1956	31	第1回日本ジャンボリー	井沢高原
1957	32	第1回日本ギルウェル実修所開設	
1958	33	団制度発足	
1959	34	第2回日本ジャンボリー	琵琶湖畔養庭野
1960	35	月刊「スカウト」誌発刊	
1961	36	第1回海洋夏期訓練実施	
1962	37	第3回日本ジャンボリー	富士山麓御殿場
		ベーデン・パウエル卿婦人来日	
1963	38		
1964	39	石坂泰三氏を総裁に推戴	
1965	40	登録加盟員数10万人突破 三島総長逝去	
1966	41	第4回日本ジャンボリー	岡山県日本原
1967	42	加盟員数13万4727名 世界96カ国中第10位	
1968	43	小林芳夫理事長に就任	
1969	44	ウッドバッジ訓練制度を確立	
1970	45	第5回日本ジャンボリー	富士宮市朝霧高原
		ボーイスカウト会館落成	
1971	46	第23回世界会議開催（東京）	
		第13回世界ジャンボリー	富士宮市朝霧高原
1972	47	沖縄BSの運動正式に日本連盟へ移管	
		日本連盟結成50周年記念事業を行う	

西 暦	日 本 暦	山口連盟(中国ブロック)のうごき	
1947	昭和22	スカウト関係者初会合	山口県博物館
1948	23	ボーイスカウト山口県連盟発足	
		第1回山口県大会	山口経専グラウンド
1949	24	第2回山口県大会	山口駅前通り
1950	25	県連3周年記念野営大会	山口経専グラウンド
1951	26	第3回山口県大会	下関市野球場
		第1回中国ブロック大会	岡山市朝日高校
1952	27		
1953	28	第2回中国ブロック大会	広島市県営競技場
1954	29	第4回山口県野営大会	徳山市中央公園
1955	30	第3回中国ブロック大会	錦帯橋周辺
1956	31	第4回山口県野営大会	広島市県営競技場
1957	32	西日本(中国ブロック)大会	松山市宍道湖畔
1958	33	第5回山口県スカウト大会	萩市指月公園
1959	34		
1960	35		
1961	36	西日本(中国ブロック)大会	岡山蒜山高原
1962	37		
1963	38	第6回山口県野営大会	防府航空自衛隊
1964	39		
1965	40		
1966	41	青少年(紹介)展示会出品	
1967	42	第7回山口県野営大会	常盤湖畔
1968	43	第1回九州野営大会に128名参加	熊本県
1969	44	県連盟20周年記念野営大会	玖珂町玖珂中学校
1970	45	万国博スカウトデー参加派遣 20名	
1971	46	財団法人設立準備	
1972	47	日本連盟創立50周年記念山口県大会	田布施町・萩市・小野田市

西 暦	日 本 暦	日 本 連 盟 の う ご き	
1973	48	第1回日本アグーナリー開催	愛知青少年公園
1974	49	第6回日本ジャンボリー	北海道千歳原
		渡辺昭第7代総長に就任 20万名突破人	
1975	50	植村甲午郎氏を新総裁に推載	
1976	51	第2回日本アグーナリー開催	愛知青少年公園
1977	52	映画祭で最優秀賞受賞	
1978	53	第7回日本ジャンボリー	静岡県御殿場
1979	54	土光敏夫氏を第4代総裁に推載	
		第3回日本アグーナリー開催	大阪市長居公園
1980	55	加盟員総数30万名を突破	
1981	56	コミッショナー特修第1期開設	
1982	57	第8回日本ジャンボリー	宮城県白石南蔵王
		「日本連盟創立60周年記念式典」開催	
1983	58	第4回日本アグーナリー開催	兵庫県生涯教育センター
1984	59	第1回シニアスカウト大会開催	宮城県白石南蔵王
1985	60	GS・BS青年シンポジウム開催	
1986	61	第9回日本ジャンボリー	宮城県白石南蔵王
1987	62	第5回日本アグーナリー開催	静岡県御殿場
1988	63	おきて8ヶ条に改正実施	
		第2回シニアスカウト大会開催	静岡県朝霧高原
1989	平成元	第2回ローバーシンポジウム開催	
1990	2	第10回日本ジャンボリー	新潟県妙高高原
		ユニフォームの改正承認される	
1991	3	第6回日本アグーナリー開催	東京OMYC
1992	4	第3回シニアスカウト大会開催	滋賀県餐庭野
1993	5	アジア太平洋「地域にやさしい」国際キャンプ	大分県久住町飯田高原
1994	6	第11回日本ジャンボリー	大分県久住町飯田高原
1995	7	第7回日本アグーナリー開催	新潟県 国立妙高少年自然の家
1996	8	第4回シニアスカウト大会開催	主会場・島根県
1997	9	「日本連盟創立75周年記念式典」開催	

西 暦	日 本 暦	山口連盟(中国ブロック)のうごき	
1973	48	山口県スカウト財団発足	
1974	49	富士スカウト誕生	田子君(萩3団)佐伯君(山口3団)
1975	50	桜井副理事長逝去	
1976	51	第10回山口県野営大会	山口維新記念公園
		橋本連盟長逝去	
1977	52	第2回歌研修会	
1978	53	救急法講習会説明会	
1979	54	県連30周年記念キャンポリー	防府市航空自衛隊
1980	55	第1回カブラリー	岩国市・防府市・宇部市
1981	56	末山副連盟長逝去	
1982	57	日連創立60周年記念キャラバン	下関市～岩国市
1983	58	県連盟事務局を防長青年館に移転	
1984	59	旅費並びにこれに伴う諸雑費規定、給与規程、就業規則を施行	
1985	60	ビーバープログラム試行隊発足	小郡第1団・下関第7団
1986	61	県連盟需品部を県連盟事務局内に移転	
1987	62	武内理事長逝去・日本生命財団より事業助成を受ける	
1988	63	県連盟40周年記念キャンポリー	徳山市周南緑地公園
		広報特別委員会の設置 広報誌「百万一心」第1号発行	
1989	平成元	第1回シニアスカウト技能キャンプ開催	鹿野町
1990	2	カブ・ビーバーラリー大会開催	下関市・旭村・下松市
		障害児スカウティング研究会	山口県光青年の家
1991	3	障害児スカウト団として光第3団発足	光市
1992	4	県連盟45周年記念キャンポリー	小野田市東沖団地
1993	5	県連第1回カブ・ビーバーラリー	徳地少年自然の家
1994	6	県連主催・第1回団委員研修会を開催	小郡公民館
1995	7	カブ・ビーバーラリー大会開催	岩国市・防府市・小野田市
1996	8	SS大会で県連盟は県内に2基地を設ける	光基地・萩基地
		組織拡充モデル県連盟に指定を受ける	
1997	9	県連50周年記念キャンポリー	徳山市周南緑地公園
		「記念式典」・「祝賀会」・「記念誌」発行	山口市

年度 項目	昭 和 22 年 (1947年) 度	昭 和 23 年 (1948年) 度
行 事 大 会	県. 過去のスカウト指導者の調査を開始 スカウト関係者初会合 県立科学博物館 (10名)	ボーイスカウト山口県連盟創立・結成式 9月11日 山口師範講堂 第1回山口県大会 9月10日 経専グラウンド
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		
県 連 盟 総 会		発足初理事会
講 習 会 会 研 修 会 会	1回 山口市山口道場 2回 山口市法泉寺	3回 山口市本願寺会館 4回 下関市勝山 5回 小野田中川山手
研 修 所 特 修 所	BS研究クラブ規約制定	第2回中国実修所 長沢道場
登 録 状 況		
日本連盟の動き	ボーイスカウト日本連盟として発足	
全 国 会 議		
ブ ロ ッ ク 会 議		
そ の 他	6. 3 制発足新制中学開校 日本国憲法施行 古橋400m競泳で世界新	教育委員会発足. 旧制中学校全日制高校に 帝銀事件. 朝鮮南北分割
事務局・需品部	山口市金古曾町 河村方	県社会教育課内 中所 泰

年度 項目	昭 和 24 年 (1949年) 度	昭 和 25 年 (1950年) 度
行 事 大 会	山口県大会 山口市駅前通り	山口県連盟 3 周年記念 山口県大会 山口経専グランド
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第 1 回全国大会 皇居前 20名	第 2 回全国大会 新宿御苑 1 隊長 五島 2 隊長 河野 計70名
県 連 盟 総 会	山口市本願寺会館	
講 習 会 会 研 修 会	6 回 山口市嘉川 7 回 大島郡小松笠佐島 8 回 長門市湯本 大寧寺	9 回 下関市長府毛利邸 10回 大津郡三隅町明峰寺 11回 岩国市灘小学校 12回 山口市古熊善正寺
研 修 所 特 修 所	第 1 回特修実修所 2 名	第 1 回中央実修所 (山中)
登 録 状 況		
日本連盟の動き	正式加盟登録受付開始 加盟隊524 スカウト 1 万人突破	国際事務局に登録
全 国 会 議		
ブロック会議		
そ の 他	皇太子殿下 岩国、萩、秋芳洞見学 山口大学開校 1ドル360円レート	キジヤ台風襲来、錦帯橋流失 千円札発行 満年齢呼称始まる 朝鮮戦争勃発
事務局・需品部	県社会教育課内 中所 泰	森 基教

年度 項目	昭 和 26 年 (1951年) 度	昭 和 27 年 (1952年) 度
行 事 大 会	第3回山口県大会 下関市野球場 第1回中国ブロック大会 岡山市朝日高校	
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第3回全国大会 蔵王山 70名 第7回WJ (オーストラリア) 2名	
県 連 盟 総 会		宇部市
講 習 会 会 研 修 会	13回 宇部市教念寺 14回 防府市阿弥陀寺 15回 徳山市櫛ヶ浜蓮生寺	16回 光市室積
研 修 所 特 修 所		第5回中央実修 1名 第6回中央実修 3名 中国地方研修 三井野原
登 録 状 況		
日本連盟の動き	菊、隼、富士課程制定	年長、カブ訓練実施要綱制定
全 国 会 議		
ブロック会議		
そ の 他	ルース台風 民間放送開始 対日講和条約調印 児童憲章制定	李承晩ライン宣言 NHK「君の名は」放送 15回オリンピック (ヘルシンキ)
事務局・需品部	森 基教	森 基教

年度 項目	昭 和 28 年 (1953年) 度	昭 和 29 年 (1954年) 度
行 事 大 会	第2回中国ブロック大会 広島市総合グラウンド	第4回山口県大会 徳山市毛利公園
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		
県 連 盟 総 会	小郡町公民館	防府市 毛利邸
講 習 会 会 研 修 会	17回 宇部市教念寺	18回 小郡町妙堪寺 19回 長門市仙崎 青海島小学校
研 修 所 特 修 所	中国研修所 大山道場	
登 録 状 況		
日本連盟の動き	全都道府県にBS隊組織結成	
全 国 会 議		
ブロック会議		岡山市
そ の 他	NHKテレビ放送開始	洞爺丸事件 ビキニ水爆被災事件
事務局・需品部	宇部市 兼安哲丸	下松市 永松

年度 項目	昭 和 30 年 (1955年) 度	昭 和 31 年 (1956年) 度
行 事 大 会	第3回中国ブロック大会 岩国市錦帯橋畔	第7回国土緑化大会植樹祭奉仕 防府市
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第8回WJ カナダ	第1回日本ジャンボリー 軽井沢 200名
県 連 盟 総 会	防府市 毛利邸	小郡町公民館
講 習 会 会 研 修 会	20回 下松高等学校	21回 萩市 東光寺
研 修 所 特 修 所	第5回中国地方研修 金光 2名	
登 録 状 況		
日本連盟の動き	第1回全国指導者会議（ユネスコ村）第1回1級スカウト富士訓練	
全 国 会 議		
ブロック会議	広島市双葉の里	山口市湯田 かめ福
そ の 他	山口県人口1,609,839人 温見ダム完成 トランジスタラジオ登場	ラジオ山口放送開始 日ソ国交回復 第1次南極観測船宗谷出発
事務局・需品部	下松市 永松	下松市 永松

年度 項目	昭 和 32 年 (1957年) 度	昭 和33 年 (1958年) 度
行 事 大 会	西日本大会 松江市央道湖畔	山口県ボーイスカウト、ガールスカウト合同野営大会 萩市 指月公園
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第9回WJ (英) BS運動50年 BP生誕100年	
県 連 盟 総 会	防府市 毛利邸	山口市 山泉荘
講 習 会 研 修 会	22回 岩国市本能寺 第1回カブ下松市浜田旅館	23回 美祿 於福公民館 2回 カブ 岩国市
研 修 所 特 修 所	第1回中国地方実修所 宮島 第1回日本ギルエルBS (河野)	
登 録 状 況		
日本連盟の動き	日本ギルエル実修所開設	第1回年長富士訓練
全 国 会 議		
ブロック会議	松江市 岩田屋	玉造 松ノ湯
そ の 他	佐波川ダム完成 ソ連人工衛星打ち上げ	関門国道トンネル開通 東京タワー完成 1万円札発行 第3回アジア競技大会
事務局・需品部	下松市 永松	下松市 永松

年度 項目	昭 和 34 年 (1959年) 度	昭 和 35 年 (1960年) 度
行 事 大 会	第10回WJ (マニラ) 10名	
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第2回日本ジャンボリー 滋賀県 アイバ野	アメリカジュビリジャンボリー コロラド・スプリングス 岩国2名
県 連 盟 総 会	防府市 毛利邸	小郡町公民館
講 習 会 研 修 会	24回 BS 宇部東岐波公民館 25回 BS 山口市宮野常栄寺 3回 CS 通津公民館	26回 BS 萩市中央公民館 27回 BS 柳井中学校 4回 CS 石城山
研 修 所 特 修 所	中国地方実修BS1 3名	中国地方実修BS2 ギルエルBS4 (太田・横山) ギルエルCS1 (小島)
登 録 状 況		
日本連盟の動き		第1回青年スカウト合同野営 ローバームート実施
全 国 会 議		
ブ ロ ッ ク 会 議	鳥取市	広島市
そ の 他	NHK防府局テレビ、ラジオ山口放送開始 メートル法施行 皇太子ご成婚 岩戸景気	県体育館完成 岩日線岩国～河山間開通 ローマオリンピック カラーテレビ本放送開始
事務局・需品部	下松市 永松	事務局 岩国市 小島 需品部 下松市 永松

年度 項目	昭 和 36 年 (1961年) 度	昭 和 37 年 (1962年) 度
行 事 大 会	西日本大会 岡山県 ひるぜん高原 403名	
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第3回日本ジャンボリー 御殿場 (第1回アジア大会) 506名
県 連 盟 総 会	小郡町公民館	山口市 山泉荘
講 習 会 会 研 修 会	28回 BS 下関市 日新中学校 5回 CS 宇部東岐波公民館	29回 BS 防府市阿弥陀寺 30回 BS 美祢市於福公民館 31回 BS 石城山訓練所
研 修 所 特 修 所	中国地方実修CS1 石城山 ギルエルBS5 (森口) ギルエルBS6 (中板)	中国地方実修BS3 三井野原 ギルエルBS7 (古田、岡寺)
登 録 状 況		
日本連盟の動き		
全 国 会 議		
ブロック会議	山口市	
そ の 他	関釜航路再会 ソ連人間衛生打ち上げ 米人間ロケット打ち上げ	川上ダム完成 県旗、県民の歌制定 東京などスモッグ騒ぎ
事務局・需品部	事務局 岩国市 小島 需品部 下松市 永松	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 38 年 (1963年) 度	昭 和 39 年 (1964年) 度
行 事 大 会	第6回山口県大会 防府航空自衛隊(国体奉仕活動実技研修大会) 国体奉仕 年長富士訓練 17名	
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第11回WJギリシャマラソン 岩国1名	
県 連 盟 総 会	山口市防長苑	山口市山泉荘
講 習 会 会 研 修 会 会	32回 BS 秋穂中学校	33回 BS 宇部市青年の家 6回 CS 大島海洋訓練所
研 修 所 特 修 所	中国地方実修 岡山県 ギルエルCS4 (永松)	中国地方実修BS5 広島県 ギルエルCS8 (西村)
登 録 状 況		
日本連盟の動き		
全 国 会 議		
ブロック会議	松江市	鳥取市 白兔荘
そ の 他	第18回国民体育大会 岩日線河山〜錦町間開通 新千円札発行	山陽本線全線電化 東海道新幹線開通 第18回東京オリンピック 新潟大地震
事務局・需品部	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 40 年 (1965年) 度	昭 和 41 年 (1966年) 度
行 事 大 会		青少年 (紹介) 展示会出品 (八木百貨店)
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海 外 派 遣	台湾ボーイスカウト派遣 1名	第4回日本ジャンボリー 岡山県日本原
県 連 盟 総 会	岩国市 米平旅館	徳山市 湯野温泉
講 習 会 会 研 修 会 会	35回 BS 美祢市於福公民館 7回 CS 石城山訓練所 12名	36回 BS 鹿野町学校寄宿舎
研 修 所 特 修 所	中国地方実修BS 6 大波野 28名	中国地方実修
登 録 状 況		
日本連盟の動き	登録加盟員数10万人突破 三島総長御逝去	日本ボーイスカウトアマ無線クラブ発足
全 国 会 議		
ブロック会議	岡山市 まびき荘	広島市 郵政会館
そ の 他	青海島大橋完成	菅野ダム完成 宇部空港開港
事務局・需品部	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 42 年 (1967年) 度	昭 和 43 年 (1968年) 度
行 事 大 会	第7回山口県大会 少年幹部研修大会 宇部常盤湖畔 200名	第1回九州野営大会 熊本県 128名
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	12WJアイダボ 3名	
県 連 盟 総 会	山口市 柳井旅館	宇部市勤労青少年会館
講 習 会 研 修 会	37回 BS 周東町 通化寺 30名 38回 BS 山口市 禅昌寺 25名 8回 CS 石城山 14名	39回 BS 光市福祉センター 30名 40回 BS 下関市長府 正円寺 22名
研 修 所 特 修 所	中国地方実修 BS 8 大山 中国地方実修 BS 8 広島 ギルエル BS16 (武内, 亀山, 満長, 永久)	中国地方実修 CS 2 金光 ギルエル BS19 (野川)
登 録 状 況		
日本連盟の動き	加盟19万4727名 世界96ヶ国中第10位	
全 国 会 議		
ブロック会議	山口市 翠山荘	玉造 皆美旅館
そ の 他	中東戦争始まる	関門大橋起工 霞が関超高層ビル完成 3億円事件
事務局・需品部	事務局 下松市 永松 需品部 山口市 杉本	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 44 年 (1969年) 度	昭 和 45 年 (1970年) 度
行 事 大 会	県連創立20周年野営大会 玖珂町 鞍掛 県連創立20周年記念式典 白石小学校	万国博スカウトデー参加 20名
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第5回日本ジャンボリー 朝霧高原 382名
県 連 盟 総 会	下関市中央公民館	美祢市 雁飛荘
講 習 会 会 研 修 会	41回 BS 大島海洋訓練所 41名 9回 CS 通津公民館 15名	11回 CS 下関市吉見公民館 13名 12回 CS 岩国市青年の家 16名
研 修 所 特 修 所	ウッドバッジ研修 CS1 広島工大	WB研修九州 BS2 2名 ギルエル BS23 山田
登 録 状 況		
日本連盟の動き	ギルエルをウッドバッジと改正 新カブ制度実施	スカウト会館完成 久留島総長御逝去
全 国 会 議		
ブロック会議	鳥取市 新温泉	岡山市 桃花苑
そ の 他	山口衛星通信所開局 上関大橋完成 アポロ11号月面着陸成功	笠度大橋完成 テレビ山口放送開始 日本万国博覧会開催 日本の人口1億人突破
事務局・需品部	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 46 年 (1971年) 度	昭 和 47 年 (1972年) 度
行 事 大 会	財団法人設立準備	日連50周年記念山口県大会 1. 田布施大波野 2. 萩市阿武の松野営場 3. 小野田市江汐野営場
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第13回世界ジャンボリー 朝霧高原 148名	
県 連 盟 総 会	柳井市 瑞相寺	徳山市 中央地区公民館
講 習 会 研 修 会	42回 BS 平生町大野公民館 22名	43回 BS 防府市阿弥陀寺 17名 13回 CS 萩市 萩別院 17名
研 修 所 特 修 所	WB研修中国 BS1 下関 23名 ギルエル BS 宮本	
登 録 状 況		
日本連盟の動き	山中野営場 新館落成 中村 知 御逝去	日連50周年式典(明治神宮) 沖縄BS日本連盟へ移行
全 国 会 議		
ブロック会議	広島市	岩国市
そ の 他	県事務の電化始まる ドルショック1ドル308円	欽明路有料道路開通 新幹線岡山まで開通 浅間山荘事件 沖縄復帰
事務局・需品部	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 48 年 (1973年) 度	昭 和 49 年 (1974年) 度
行 事 大 会	山口県スカウト財団発足	山口県スカウト財団登記完了 富士スカウト誕生 萩3団 田子 山口3団 佐伯
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第6回日本ジャンボリー 北海道千歳原 174名
県 連 盟 総 会	防府市観光ホテル	宇部市勤労青少年会館
講 習 会 会 研 修 会 会	44回 BS 宇部市青年の家 27名 14回 CS 岩国市青年の家 12名	45回 BS 下関市青年の家 35名 46回 BS 柳井市ルンビニ保育園 15名 15回 CS 徳山市立正佼成会 42名
研 修 所 特 修 所	ギルエルBS 28 津村	ギルエルCS 20 亀山 WB研修BS山口1 大波野 18名
登 録 状 況		
日本連盟の動き	日連試験研究法人として発足	石坂総裁葬儀 スカウト週間の設定
全 国 会 議		
ブロック会議	玉造	鳥取県 皆生
そ の 他	関門橋完成 中国自動車道下関～小月完成 維新百年記念公園開園 石油危機と消費規制	中国自動車道小月～小郡開通
事務局・需品部	事務局 山口市 永久鉄哉 需品部 山口市 杉本	事務局 山口市 亀山俊雄 需品部 山口市 杉本

年度 項目	昭 和 50 年 (1975年) 度	昭 和 51 年 (1976年) 度
行 事 大 会	海洋博世界青少年大会 2名 桜井副理事長逝去	第10回山口県大会 山口市 橋本連盟長をしのぶ会 山口 (連盟長逝去) 第1回スカウトの歌研修会 防府市
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	14WJ ノルウエー 3名 オーストラリアSS大会 1名	バクテイル招待計画 1名 日米スカウト交歓 1名
県 連 盟 総 会	下関市中央公民館	萩市 市役所会議室
講 習 会 研 修 会	47回 BS 萩市 萩別院 27名 16回 CS 秋穂町公民館 45名 17回 CS 下関市青年の家 22名	48回 BS 岩国市青年の家 28名 18回 CS 宇部市青年の家 37名 19回 CS 防府市アーチエリーランド 31名
研 修 所 特 修 所	ギルエルBS 34 亀山善文 ギルエルBS 36 上田 ギルエルCS 29 小林 WB研修CS. BS. SS 15名	WB研修 BS 石川5 2名 WB研修 CS 山口1 27名 WB研修 BS 四国2 5名 WB研修 SS 九州1 1名
登 録 状 況		
日本連盟の動き		世界スカウト人口 113ヶ国 12,979,230名
全 国 会 議		
ブロック会議	岡山市	広島市
そ の 他	新幹線岡山→博多間開通 阿武川ダム完成 沖縄海洋博	大島大橋開通 天皇在位50年記念式典 ミグ25号事件
事務局・需品部	事務局 山口市 亀山俊雄 需品部 山口市 杉本 6/30移管	事務局 山口市 亀山俊雄 需品部 下松市 永松

年度 項目	昭 和 52 年 (1977年) 度	昭 和 53 年 (1978年) 度
行 事 大 会	7NJ 特別委員会設置 第2回スカウトの歌研修会 防府 指導者、団委員、カブ指導者研修会	第3回スカウトの歌研修会 柳井 救急法講習会開設説明会 スカウト週間 5月
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第7回日本ジャンボリー 御殿場 260名
県 連 盟 総 会	山口市 防長苑	岩国市 ヤクルト岩国支店
講 習 会 会 研 修 会	49回 BS 徳山青年館 19名 20回 CS 山口市宮野 20名 50回 BS 下関市青年の家 24名	51回 宇部青年の家 26名 注 本年度より制度改正となりCBS共通になる
研 修 所 特 修 所	WB研修 SS 島根1 講師派遣 WB研修 BS 広島3 講師派遣 WB研修 CS 岡山3 講師派遣	WB研修 CS 滋賀 2名 団委員長研修2 2名 WB研修 CS 広島3 4名
登 録 状 況		
日本連盟の動き	B、P生誕120年	スカウティング誌300号 7月
全 国 会 議		
ブロック会議	山口市	松江市
そ の 他	赤軍日航ハイジャック 有珠山大噴火	成田空港開港 日中友好条約
事務局・需品部	事務局 山口市 亀山俊雄 需品部 下松市 永松	事務局 山口市 亀山俊雄 需品部 下松市 永松

年度 項目	昭 和 54 年 (1979年) 度	昭 和 55 年 (1980年) 度
行 事 大 会	創立30周年記念野営大会 8月3日～6日 632名参加 防府市 航空自衛隊第一航空教育隊防府南基地 記念紙『30年の歩み』発行 昭和54年度県連スカウトフォーラム 3月22日～23日 山口市 山口ユースホステル研修所 参加スカウト30名 スカウト週間 714名参加	第1回カブラリー 第1. 2地区 岩国市 10月26日 CS. L 396名 他504名 第3. 6地区 防府市 11月31日 CS. L 124名 他 79名 第4. 5地区 宇部市 11月23日 CS. L 232名 他232名 スカウト週間 599名参加
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		中国童子軍第1回高雄キャンプ派遣 7月3日～11日 下関第11団 吉武勇司ボーイ隊長 第3回全国スカウトフォーラム 9月14日～15日 山梨県 ボーイスカウト日本連盟山中野営場 代表スカウト 下関7団 中野正志 第10回タイジャンボリー派遣 12月24日～1月5日 下関第6団 堀元勇治
県 連 盟 総 会	小郡町 小郡町公民館 6月3日	光市 光井公民館 6月8日
講 習 会 研 修 会	第53回指導者講習会 6月30日～7月1日 下関市 下関市立青年の家 主任講師 武内正一 修了者14名 第54回指導者講習会 9月8日～9日 岩国市 岩国市立青年の家 主任講師 村上智真 修了者24名 第55回指導者講習会 2月3日～4日 山口市 山口ユースホステル研修所 主任講師 武内正一 修了者37名	第56回指導者講習会 6月28日～29日 光市 立野野営場 主任講師 村上智真 修了者21名 第57回指導者講習会 1月31日～2月1日 萩市 山口県立萩青年の家 主任講師 古田 弘 修了者14名 救急法研修会 4月24日～25日 防府市 右田福祉センター 主任講師 三坂玉良 参加者 9名
研 修 所 特 修 所	ウッドバッジ研修所ボーイスカウト課程山口第2期 山口市 糸米野営場 10月7日～10日 所長 武内正一 修了者23名 (県内20名)	ウッドバッジ研修所シニアスカウト課程第1期 山口市 糸米野営場 10月9日～12日 所長 武内正一で開設予定のところ入所希望者 6名のため 開設中止となる。
登 録 状 況	44団85隊 (CS隊32 BS隊45 SS隊7 RS隊1) 27班 (SS班23 RS班4) 加盟員 2,813名 新規登録団 防府第6団 復活登録団 秋穂第1団 登録未了団 山口第1団 下関第14団 豊浦第1団 萩第4団	44団89隊 (CS隊35 BS隊45 SS隊8 RS隊1) 26班 (SS班22 RS班4) 加盟員 2,884名 新規登録団 下関第16団 復活登録団 豊浦第1団 登録未了団 秋穂第1団
日本連盟の動き		カブスカウトの進歩課目改正
全 国 会 議	東京都 三和銀行東京ビル 5月26日～27日 大久保(理). 武内(コ). 亀山(加). 桑田(加). 小島(日). 河野(日)	岐阜市 岐阜グランドホテル 4月24日～25日 大久保(理). 武内(コ). 亀山(加). 福本(加). 小島(日). 河野(日)
ブロック会議	岡山市 2月16日～17日 武内(コ)・亀山(事)出席	広島市 2月20日～21日大久保(理) 武内(コ) 亀山(事)出席
そ の 他		中国新聞社サマーキャンプ援助 8月10日～12日 阿武郡阿東町 山口県十種ヶ峰野外活動センター 8名奉仕
事務局・需品部	(事) 山口市滝町 亀山俊雄方 (需) 下松市元町東 永松省治方	(事) 山口市滝町 亀山俊雄方 山口市中国町 亀山俊雄方 (12月25日より) (需) 下松市元町東 永松省治方

年度 項目	昭 和 56 年 (1981年) 度	昭 和 57 年 (1982年) 度
行 事 大 会	スカウト週間 758名参加	昭和57年度県連スカウトフォーラム 4月17日～18日 山口市 山口ユースホステル研修所 参加スカウト21名 ボーイスカウト日本連盟創立60周年記念キャラバン参加 下関市～岩国市 7月25日～27日 スカウト週間 1,276名参加
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第8回ジャンボリー 8月2日～6日 宮城県白石市南蔵王山麓 出発7月31日 帰着8月9日 派遣隊7隊280名 12SC奉仕隊4名 県連本部7名 GHQ奉仕9名 SHQ奉仕4名 合計311名 第4回全国スカウトフォーラム 8月21日～23日 山梨県 ボーイスカウト日本連盟山中野営場 代表スカウト 萩第6団 金子成志 第13回オーストラリアジャンボリー派遣 12月30日～1月6日 下関第6団 堀元勇治
県 連 盟 総 会	小郡町 小郡町公民館 6月28日	宇部市 宇部市総合福祉センター 6月20日
講 習 会 研 修 会	第58回指導者講習会 7月5日 下関市 勝山公民館 主任講師 武内正一 修了者42名 第59回指導者講習会 8月23日 山口市 山口ユースホステル研修所 主任講師 西村樹一 修了者63名 第60回指導者講習会 8月30日 岩国市 横山自治会館 主任講師 西村樹一 修了者73名	第61回指導者講習会 11月28日 小野田市 小野田市民館 主任講師 西村樹一 修了者36名 第62回指導者講習会 2月6日 萩市 萩市民館 主任講師 古田 弘 修了者19名 第63回指導者講習会 3月13日 下松市 下松市民館 主任講師 西村樹一 修了者33名
研 修 所 特 修 所	ウッドバッジ研修所カブスカウト課程山口第2期 下関市 下関市立青年の家 9月12日～15日 所長 西村樹一 修了者39名 (県内23名)	
登 録 状 況	43団90隊 (CS隊36 BS隊44 SS隊9 RS隊1) 27班 (SS班22 RS班5) 加盟員 2,992名 新規登録団 防府第7団 復活登録団 山口第1団 秋穂第1団 登録未了団 山口第5団 下関第1団 豊浦第1団 須佐第1団	44団91隊 (CS隊37 BS隊44 SS隊9 RS隊1) 30班 (BS班1 SS班21 RS班8) 加盟員 3,038名 新規登録団 なし 復活登録団 豊浦第1団 美祢第2団 登録未了団 秋穂第1団
日本連盟の動き		ボーイスカウト日本連盟創立60周年記念式典 11月7日 東京都 京王プラザホテル 大久保(理), 武内(コ), 亀山(事), 小島(日), 河野(日), 村上(日)出席
全 国 会 議	熱海市 熱海観光会館 5月23日～24日 大久保(理), 武内(コ), 岸村(加), 伊藤(加)出席	山形市 山形市民会館 5月22日～23日 大久保(理), 武内(コ), 津村(加), 亀山(加)出席
ブ ロ ッ ク 会 議	山口市 12月5日～6日 大久保(理), 武内(コ), 亀山(事), 奉席者11名	松江市 12月11日～12日 大久保(理), 武内(コ), 亀山(事)出席
そ の 他	末山正頼副連盟長御逝去 9月17日 本年度より指導者講習会1泊2日から1日課程に変更 県連盟登録費値上げ 1 隊 1,000円 (据え置き) 加盟員 800円 (300円値上) 事務局経費として加盟員1人400円を負担 第9回環境週間「植樹行事」に参加 6月7日 山口市 100名 萩市 100名	
事務局・需品部	(事) 山口市中国町 亀山俊雄方 (需) 下松市元町東 永松省治方	(事) 山口市中国町 亀山俊雄方 (需) 下松市元町東 永松省治方

年度 項目	昭 和 58 年 (1983年) 度	昭 和 59 年 (1984年) 度
行 事 大 会	昭和58年度県連スカウトフォーラム 3月24日～25日 山口市 防長青年館 参加スカウト14名 スカウト週間 512名参加	スカウト週間 262名
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第5回全国スカウトフォーラム 7月24日～26日 宮城県 蔵王少年自然の家 代表スカウト 下関6団 宮城 淳 第1回シニアスカウト大会 7月28日～8月3日 主会場 宮城県白石市南蔵王山麓 派遣隊 1隊21名 GHQ奉仕3名 SHQ奉仕5名 合計29名
県 連 盟 総 会	小郡町 小郡町公民館 6月19日	下関市 下関市民館 6月17日
講 習 会 研 修 会	第64回指導者講習会 7月3日 下関市 勝山公民館 主任講師 西村樹一 修了者21名 第65回指導者講習会 8月27日 柳井市 柳井市福祉センター 主任講師 西村樹一 修了者60名 第66回指導者講習会 2月5日 防府市 防府市文化福祉会館 主任講師 西村樹一 修了者39名 第1回ボーイスカウト救急法講習会 1月28日～29日 下関市 下関市立青年の家 主任講師 武内正一 修了者17名	第67回指導者講習会 8月26日 徳山市 徳山市民会館 主任講師 小林信子 修了者40名 第68回指導者講習会 2月17日 萩市 萩市総合福祉センター 主任講師 古田 弘 修了者21名 第2回ボーイスカウト救急法講習会 8月25日～26日 岩国市 サンライフ岩国 主任講師 武内正一 修了者26名 カブ年齢未満プログラム説明会 3月24日 山口市 山口ユースホステル研修所 主任講師 西村樹一 参加者26名
研 修 所 特 修 所	ウッドバッジ研修所ボーイスカウト課程山口第3期 下関市 下関市立青年の家 所長 武内正一 修了者24名 (県内20名)	ウッドバッジ研修所カブスカウト課程山口第3期 下関市 下関市立青年の家 9月21日～24日 所長 西村樹一 修了者28名 (県内20名)
登 録 状 況	45団93隊 (CS隊39 BS隊45 SS隊8 RS隊1) 35班 (BS班3 SS班23 RS班9) 加盟員 2,976名 新規登録団 下松第4団 山口第4団 復活登録団 なし 登録未了団 豊浦第1団	45団91隊 (CS隊37 BS隊44 SS隊8 RS隊2) 29班 (BS班3 SS班18 RS班8) 加盟員 2,934名 新規登録団 大島第1団 復活登録団 なし 登録未了団 宇部第13団
日本連盟の動き	シニアスカウト進級課目改正 (12月4日より実施)	カブ年齢未満プログラムの実施決定
全 国 会 議	宮崎市 サンホテルフェニックス 5月21日～22日 大久保(理)、武内(コ)、安田(加)、引頭(加)、小島(日)出席	伊東市 伊東観光会館 5月19日～20日 大久保(理)、武内(コ)、落合(加)、引頭(加)、小島(日)出席
ブ ロ ッ ク 会 議	鳥取市 12月10日～11日 大久保(理)、武内(コ)、亀山(事)出席	岡山市 12月1日～2日 大久保(理)、武内(コ)、亀山(事)出席
そ の 他	中国新聞社サマーキャンプ援助 8月2日～4日 玖珂郡錦町羅漢山 37名奉仕 県連盟事務局10月1日より防長青年館に移転	渡辺昭ボーイスカウト日本連盟総長、堀江宏登録課長御来県 6月16日～18日 旅費並びにこれに伴う諸雑費規定、給与規定、就業規則を 4月1日より施行
事務局・需品部	(事) 山口市中国町 亀山俊雄方 山口市神田町 防長青年館内 10月1日 (需) 下松市元町東 永松省治方	(事) 山口市神田町 防長青年館内 (需) 下松市元町東 永松省治方

年度 項目	昭和60年(1985年)度	昭和61年(1986年)度
行事大会	昭和60年度県連スカウトフォーラム 3月22日～23日 山口市 防長青年館 参加スカウト14名 スカウト週間 460名参加	スカウト週間 432名参加
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第11回アメリカジャンボリー派遣 7月21日～8月10日 下関11団 吉武真輝 国際青年年GS・BS青年シンポジウム 7月24日～28日 静岡県御殿場市 国立青年の家 岩国1団 RS井上新太郎参加	第9回日本ジャンボリー 8月2日～6日 宮城県白石市南蔵王山麓 出発7月31日 帰着8月9日 派遣隊7隊280名、県連本部4名、GHQ奉仕5名、 SHQ奉仕8名 合計297名 第6回全国スカウトフォーラム 8月22日～24日 山梨県 ボーイスカウト日本連盟山中野営場 代表スカウト 防府第4団 中村竜一
県連盟総会	小郡町 小郡町ふれあいセンター 6月16日	萩市 萩市民館 6月15日
講習会 研修会	第69回指導者講習会 6月23日 下関市 勝山公民館 主任講師 小林信子 修了者34名 第70回指導者講習会 7月7日 岩国市 通津公民館 主任講師 西村樹一 修了者51名 第71回指導者講習会 2月9日 防府市 防府市文化福祉会館 主任講師 西村樹一 修了者46名 第3回ボーイスカウト課程山口第3期 山口市 山口ユースホステル研修所 主任講師 西村樹一 修了者13名	第72回指導者講習会 6月3日 徳山市 今宿公民館 主任講師 西村樹一 修了者19名 第73回指導者講習会 2月8日 萩市 萩市民館 主任講師 古田 弘 修了者15名 第74回指導者講習会 3月15日 小野田市 小野田市民館 主任講師 吉武勇司 修了者15名 ビーバープログラム説明会 主任講師 西村樹一 柳井会場 ルンビニ保育園 6月29日 参加者34名 萩会場 萩総合福祉センター 7月13日 参加者15名 防府会場 佐波学習等供用会館 2月1日 参加者16名
研修所 特修所	ウッドバッジ研修所ボーイスカウト課程山口第3期 下関市 下関市立青年の家 8月22日～25日 所長 武内正一 修了者21名(県内17名)	
登録状況	43団93隊 (CS隊37 BS隊49 SS隊10 RS隊3) 30班 (BS班3 SS班20 RS班7) 加盟員 2,772名 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	42団96隊 (BVS隊5、CS隊37、BS隊42、SS隊9、RS隊3) 30班 (BS班3 SS班20 RS班7) 加盟員 2,580名 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	カブ年齢未満プログラム(ビーバー)実施に移される 技能章課目新設(18課目) スケート章、拳法章、空手道章、登山章、カヌー章、ヨット章、 アーチエリー章、オリエンテーリング章、釣り章、弓道章、エ ネルギー章、簿記章、茶道章、書道章、コンピューター章、文 化財保護章、伝統芸能章、手話章	ボーイスカウト日本連盟加盟登録値上げ 加盟員1人当り800円(300円値上げ) 隊登録料は従前どおり1隊につき1,000円 ビーバー部門に関する規定改正、ビーバースカウト正式に発足 カブスカウト隊の継続登録に関する特別措置が実施される
全国会議	新潟市 新潟歯科医師会館 5月18日～19日 大久保(理)、武内(コ)、井関(加)、引頭(加)、小島(加)出席	熱海市 熱海観光会館 5月17日～18日 大久保(理)、池田(コ)、市川(加)、引頭(加)、武内(日)出席
ブロック会議	広島市 11月18日から19日 池田(コ)、引頭(事)出席	山口市 11月29日～30日 大久保(理)、武内(コ)、亀山(事)参席8名
その他	事務局経費1人当り400円を200円に値下げ ビーバープログラム施行隊発足(2隊) 小郡第1団 6月5日 下関第7団 7月31日 ボーイスカウト日本連盟 島村俊行ビーバー委員 下関第7団ビ ーバープログラム試行隊を訪問 山口県スカウト運動維持財団第2次募金計画(2千万円)が始まる	第14回環境週間「記念植樹行事」参加 6月8日 山口市 30名 萩市 40名 7月1日より県連盟需品部、県連盟事務局内に移転し業務を開始 する
事務局・需品部	(事) 山口市神田町 防長青年館内 (需) 下松市元町東 永松省治方	(事) 山口市神田町 防長青年館内 (需) 下松市元町東 永松省治方 (7月1日より県連盟事務局内)

年度 項目	昭和 62 年 (1987年) 度	昭和 63 年 (1988年) 度
行 事 大 会	昭和62年度県連盟スカウトフォーラム 3月20日～21日 山口市 山口ユースホステル研修所 参加スカウト19名 スカウト週間 432名参加	ボーイスカウト山口県連盟創立40周年記念野営大会 徳山周南緑地公園東緑地 参加者1,262名 BVS, CS 8月19日～20日 BS, SS 8月18日～21日 ボーイスカウト山口県連盟創立40周年記念式典 徳山周南緑地公園補助競技場 8月19日 18時30分開始 スカウト週間 481名参加
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第16回世界ジャンボリー派遣(オーストラリア)12月21日～1月11日 指導者 市川 照 (光第2団) スカウト 西村博人 (宇部11団), 松山啓一, 由良忠弘, 吉武真輝 (以上下関11団)	第7回全国スカウトフォーラム 7月27日～29日 山梨県 ボーイスカウト日本連盟山中野営場 代表スカウト 防府4団 中村 壽 第2回シニアスカウト大会 7月29日～8月6日 主会場 静岡県富士宮市朝霧高原 派遣隊 2隊38名 SHQ奉仕1名 合計39名 第15回オーストラリアジャンボリー派遣 12月23日～1月11日 下関第6団 西村 勝
県 連 盟 総 会	小郡町 小郡町ふれあいセンター 6月21日	岩国市 岩国中央公民館 6月26日
講 習 会 研 修 会	第75回指導者講習会 6月7日 田布施町 農村環境改善センター 主任講師 武内正一 修了者14名 第76回指導者講習会 6月28日 下関市 勝山公民館 主任講師 小林信子 修了者22名 第77回指導者講習会 3月27日 山口市 防長青年館 主任講師 池田信幸 修了者45名 野営法講習会 (1日コースを3回に別けて実施) 参加者7名 5月19日～20日 山口市 主任講師 武内正一 6月13日～14日 山口市 主任講師 武内正一 7月18日～19日 下関市 主任講師 吉武勇司	第78回指導者講習会 10月23日 由宇町 由宇町文化会館 主任講師 市川 照 修了者38名 第79回指導者講習会 1月29日 徳山市 徳山市民館 主任講師 市川 照 修了者32名 第80回指導者講習会 2月5日 萩市において開催予定のところ 都合により中止 第80回指導者講習会 2月12日 宇部市 新川市民センター 主任講師 小坂保博 修了者33名 第4回ボーイスカウト救急法講習会 11月12日～13日 山口市 山口ユースホステル研修所 主任講師 益田宗親 修了者37名
研 修 所 特 修 所	ビーバー隊長特修所山口第1期 山口市 山口ユースホステル研修所 10月9日～11日 所長 小林信子 修了者13名 (県内7名) ウッドバッシュ研修所ボーイスカウト課程山口第5期を9月12日から15日まで、小野田市立江汐野営場で開設予定のところ、入所希望者4名のためやむなく開設中止となった。	
登 録 状 況	41団98隊 (BVS隊7, CS隊38, BS隊41, SS隊9, RS隊3) 29班 (BS班1 SS班21 RS班7) 加盟員 2,406名 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 鹿野第1団	1団95隊 (BVS隊12, CS隊35, BS隊37, SS隊9, RS隊2) 25班 (BS班1 SS班16 RS班8) 加盟員 2,244名 新規登録団 秋穂第1団 復活登録団 なし 登録未了団 大島第1団
日本連盟の動き	おきての改正 (12→8) 昭和63年4月1日実施 ビーバー (BV) の名称をビーバースカウト (BVS) に変更 ビーバースカウトに関する教育規定の改正 隊褒彰綬40年綬の制定 事務局長交代 石川一郎→荒尾雅也	スカウト章 (世界スカウト章も含む) の取り扱いに関する取り決 めが4月1日から実施される 土光敏夫第4代日本連盟総長8月4日御逝去
全 国 会 議	横浜市 神奈川県立青少年センター 5月16日～17日 大久保(理), 市川(加), 引頭(加), 井関(加), 武内(白)出席	秋田市 秋田市文化会館 5月26日～27日 井関(理), 市川(コ), 引頭(加), 浅野(加), 亀山(白)出席
ブ ロ ッ ク 会 議	松江市 11月28日～29日 市川(コ), 亀山(事)出席	鳥取市 11月26日～27日 安田(理), 市川(コ), 亀山(事)出席
そ の 他	武内正一理事長 7月8日御逝去 長富春一名誉会議員 12月2日御逝去 日本生命財団より事業助成 (125万円) を受ける ボーイスカウト日本連盟組織拡大補助金により、電話ファクシミ リを設置する。10月1日より使用開始	県連盟規約一部改正 ・役員任期の明確化 ・広報特別委員会の設置 年次総会に分科会を取り入れる ペルースカウト連盟Mr. Pedro Ruiz Hurtado (カブ担当副ナ ショナルコミッショナー) 受け入れ10月21日～23日下関市 1月8日より平成と改元される 中丸若吉県連盟長老1月30日御逝去
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館内	山口市神田町 防長青年館内

年度 項目	平成元年(1989年)度	平成2年(1990年)度
行事大会	シニアスカウト技能キャンプ 5月3日～5日 鹿野町 36名参加 加県連盟スカウトフォーラム 1月14日～15日 山口市 18名参加	シニアスカウト技能キャンプ 5月4日～6日 鹿野町パブリックスキー場 36名 参加県連盟スカウトフォーラム 2月10日～11日 山口ユースホステル 14名参加 カブ・ビーバーラリー 11月4日 下松市 旭村 下関市 参加者720名
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	平成元年度日米スカウト交歓派遣 米国 7月20日～8月11日 徳山1団 赤松優一 第12回アメリカジャンボリー派遣 米国 7月23日～8月14日 下関11団 安崎浩二 吉武慎司 第2回ローバースカウトシンポジウム 8月15日～19日 東京都大島 光1団	第10回日本ジャンボリー大会参加派遣 8月3日～7日 新潟県 妙高山麓 271名
県連盟総会	防府市 6月18日	下松市 6月17日
講習会 研修会	歌唱指導研修会 4月23日 主任講師 村上智真 徳山市 39名参加 第81回指導者講習会 7月9日 岩国市 岩国青年の家 主任講師 市川 照 修了者20名 第5回救急法講習会 9月2日～3日 萩市 受講者26名 名第82回指導者講習会 11月5日 小野田市 市民館 主任講師 池田信幸 修了者26名 第83回指導者講習会 3月18日 山口市 主任講師 市川 照 修了者36名	第2回歌唱指導研修会 7月8日主任講師 村上智真 防府市文化福祉会館 25名参 加第6回救急法講習会 7月21日～22日 サンライフ岩国 受講者24名障害児スカウティング研究会 1月26日～27日 光市 山口県光青年の家 参加者19名 第84回指導者講習会 3月9日～10日 光市 光市野営場 主任講師 修了者26名 第7回救急法講習会 3月23日 光市野営場 受講者54名
研修所 特修所		ボーイスカウト課程山口第5期 5月3日～6日 光市 光市野営場 所長 市川 照 修了者24名
登録状況	39団95隊 (BVS隊12、CS隊33、BS隊36、SS隊10、RS隊2) 24班 (SS班17班、RS班7班) 加盟員 2235名 新規登録団 1団 (防府8団) 復活登録団 登録未了団 2団 (熊毛1団、山口4団)	37団92隊 (BVS隊12、CS隊32、BS隊36、SS隊10、RS隊2) 30班 (BS班2班、SS班18班、RS班10班) 加盟員 2164名 新規登録団 復活登録団 登録未了団 2団 (防府6団、長門1団)
日本連盟の動き	加盟員倍増5ヶ年計画 第2回ローバーシンポジウムの開催 トレーニングチームのための研究集会の開催 カブスカウト部門の教育規定の改正 進歩委員会をプログラム委員会と名称の変更	スカウトクラブ組織(OB組織)の制度化 ローバースカウト部門への女子の参加承認 「スカウト週間」→「スカウト奉仕の日」
全国会議	大阪 5月20日～21日 市川(コ) 引頭(加) 河野(加) 亀山(教)	金沢県 金沢市文化ホール 5月19日～20日 市川(コ) ほか2名
ブロック会議	岡山市 11月25日～26日 益田(理事長) 市川(県コミ) 亀山(事務局長)	広島市 11月24日～25日 益田(理事長) 市川(県コミ) 亀山(事務局長)
その他		
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成 3 年 (1991年) 度	平成 4 年 (1992年) 度
行事大会	県ラウンドテーブル12月1日徳山市保健センター 47名参加 県連盟スカウトフォーラム 12月21日～22日 光市野営場 29名参加	45周年記念キャンボリー 5月2日～6日 471名参加 小野田市 東沖岡地 カブ・ビーバー・デー 5月4日～5日 390名参加 組織拡張に関する講演会 11月22日 25名参加 山口市 防長青年館 日本連盟・宇野組織拡張委員長 県連スカウトフォーラム 4月3日～4日 17名参加 山口市 防長青年館
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第6回アグーナリー 7月25日～29日 東京都 指導者10名 スカウト11名参加 第17回世界ジャンボリー大会派遣 8月8日～16日 大韓民国 ソラクサン 指導者8名 スカウト29名参加	第9回全国スカウトフォーラム 8月1日～3日 京都 青少年野外センター 渡辺 晋 (光2団) 第3回シニアスカウト大会参加派遣 8月3日～10日 滋賀県 餐庭野 指導者4名 スカウト40名参加
県連盟総会	小野田市 いこいの村江汐 6月9日	下関市 中央公民館 6月21日
講習会 研修会	第95回指導者講習会 7月13～14日 萩市秋幼稚園 主任講師 池田信幸 修了者12名 第96回指導者講習会 2月29日～3月1日 山口市 防長青年館 主任講師 永田美津生 修了者25名 第8回救急法講習会 3月28日～29日 山口ユースホステル 受講者20名	第87回指導者講習会 11月21日～22日 山陽町 山陽町青年の家 主任講師 吉武勇司 修了者30名 歌唱指導研修会 1月31日 下関市 下関青年の家 主任講師 村上智真 33名参加 第98回指導者講習会 3月6日～7日 岩国市 岩国市青年の家 主任講師 市川 照 修了者17名
研修所 特修所	ボーイスカウト課程山口第6期 5月3日～6日 光市 光市野営場 所長 市川 照 修了者13名	カブスカウト課程山口第5期 8月13日～16日 徳地町 所長 遠藤信康 修了者17名
登録状況	37団92隊 (BVS隊14、CS隊32、BS隊35、SS隊9、RS隊2) 31班 (BS班3班、SS班18班、RS班10班) 加盟員 2103名 新規登録団 1団 (光3団) 復活登録団 登録未了団 1団 (下関2団)	38団96隊 (BVS隊17、CS隊33、BS隊36、SS隊30、RS隊2) 30班 (BS班2班、SS班18班、RS班10班) 加盟員 2123名 新規登録団 1団 (下松5団) 復活登録団 登録未了団
日本連盟の動き	第17回世界ジャンボリー大会 (韓国) へ2, 675名派遣	日本連盟創立70周年 加盟員倍増計画推進モデル県連盟の制定 第3回シニアスカウト大会の開催
全国会議	神戸市 5月18日～19日 市川 (コ) ほか2名	沖縄県 那覇市 5月23日～24日 亀山 (理事長) 市川 (県コミ) 遠藤 (事務局長) 岡村 (加)
ブロック会議	山口市 11月16日～17日 亀山 (理事長) 市川 (県コミ) 遠藤 (事務局長) 他5名	島根県 11月26日～27日 亀山 (理事長) 市川 (県コミ) 遠藤 (事務局長)
その他	『ボーイスカウトを歌う』 チャリティーコンサート 柳井市 サンビーム柳井	
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成5年(1993年)度	平成6年(1994年)度
行事大会	第35回自然公園大会参加 7月28日～29日 美祢郡秋芳町 180名参加 第1回カブ・ビーバーラリー 8月28日～29日 徳地町 国立徳地少年自然の家 499名参加	シニアスカウト技能キャンプ 1月13日～15日 光市 光市野営場 参加スカウト 2名
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣		第11回日本ジャンボリー大会派遣 6月3日～7日 大分県 久住高原 325名参加派遣
県連盟総会	山口市 防長青年館 6月20日	岩国市 6月19日
講習会 研修会	第1回女性指導者研修会 小郡公民館 7月4日 第2回女性指導者研修会 小郡公民館 11月14日 第89回指導者講習会 11月27日～28日 光市 光スカウトハウス 主任講師 市川 照 修了者16名 スカウトソング研修会 2月6日 防府市 防府文化会館 主任講師 村上智真 45名参加 第90回指導者講習会 2月12日～13日 下関市 下関市青年の家 主任講師 吉武勇司 修了者18名 救急法講習会 2月12日～13日 下関市 下関市青年の家 主任講師 池江喜彦 受講者24名	第91回指導者講習会 5月28日～29日 美祢市 於福町 主任講師 松野清和 修了者17名 団委員研修会 10月15日 主任講師 市川 照 参加者23名 小郡町 小郡町公民館 主任講師 市川 照 救急法講習会(蘇生法コース) 11月20日 主任講師 池江喜彦 受講者6名 下関市 下関市青年の家 主任講師 池江喜彦 第92回指導者講習会 11月20日 主任講師 梅本正民 修了者14名 光市 光市野営場 主任講師 梅本正民 救急法講習会(普通科コース) 2月11日～12日 主任講師 池江喜彦 受講者36名 防府市 暁の星幼稚園 主任講師 池江喜彦 歌唱指導研修会 2月19日 主任講師 村上智真 参加者24名 柳井市 主任講師 村上智真
研修所 特修所	ビーバースカウト課程中国第1期 5月2日～5日 光市 光野営場 所長 岡本 修了者19名	カブスカウト課程中国第3期 5月1日～4日 光市 光野営場 所長 松野清和 修了者19名
登録状況	37団97隊 (BVS隊20、CS隊31、BS隊35、SS隊8、RS隊3) 35班 (BS班3班、SS班22班、RS班10班) 加盟員 2086名 新規登録団 復活登録団 登録未了団 1団(宇部14団)	36団104隊 (BVS隊24、CS隊31、BS隊33、SS隊12、RS隊4) 2組 (CS組2組) 31班 (BS班3班、SS班18班、RS班10班) 加盟員 2043名 新規登録団 復活登録団 登録未了団 1団(宇部16団)
日本連盟の動き	全国ローバースカウト大会の開催 アジア太平洋『地球に優しい』国際キャンプ大会の開催 大分県 久住高原	『活性化委員会』の編成 第11回日本ジャンボリー大会開催 大分県 久住高原 モンゴルにおけるスカウティングの展開協力 新たに組織拡充5ヶ年計画
全国会議	広島市 5月15日～16日 亀山(理事長) 遠藤(県コミ) 池田(事務局長) 小林(加)	三重県 鈴鹿市 5月14日～15日 亀山(理事長) 遠藤(県コミ) 池田(事務局長) 岡寺(加)
ブロック会議	鳥取県 11月20日～21日 亀山(理事長) 遠藤(県コミ) 池田(事務局長)	岡山県 11月26日～27日 亀山(理事長) 市川(県コミ) 池田(事務局長)
その他	アメリカ連盟の指導者との懇親会 下関市 4月5日 中国カヌー選手権大会奉仕 岩国市 錦川 5月22日 ボーイスカウト展 小野田市 サンパーク 11月21日	
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成 7 年 (1995年) 度	平成 8 年 (1996年) 度
行事大会	シニアスカウト技能キャンプ 1月13日～15日 光市 光市野営場 参加スカウト 9名 カブ・ビーバラー大会 県内 3ヶ所 中部地区 防府市 10月10日 106名参加 西部地区 小野田市 11月26日 267名参加 1地区 岩国市 3月24日 指導者キャンボリー 10月21日～21日 光市野営場 SSスカウトフォーラム 2月10日～11日 山口ユースホステル 12名参加	シニアスカウト技能キャンプ・スカウトフォーラム 3月28日～30日 光市 周防の森ロッジ 参加スカウト16名 地区組織拡充研究集会 県内 3ヶ所 中部地区 秋穂町 7月19日～20日 18名参加 西部地区 山陽町 7月13日～14日 28名参加 1・2地区 光市 7月6日～7日 38名参加 加県連盟組織拡充フォーラム 9月1日 山口市 防長青年館 42名参加
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	第7回日本アグーナリー大会派遣 8月26日～31日 新潟県 国立妙高少年自然の家 26名参加派遣 第18回世界ジャンボリー大会参加派遣 8月1日～11日 オランダ・ドロンテン市 スカウト6名参加 第14回ニュージーランド・ジャンボリー大会参加派遣 12月23日～1月12日 ニュージーランド 下関第11団 岩本圭司	第4回シニアスカウト大会 8月1日～8日 主会場 島根県 中四国ブロック内に14基地開設 山口県連盟 萩基地 光基地 萩往還(1泊ハイク) ヨット・カヌー 全国スカウトフォーラムへ参加派遣 7月30日～8月1日 島根県 川井 優
県連盟総会	光市 光市勤労者福祉センター 6月18日	秋穂町 秋穂ドーム 6月16日
講習会 研修会	第93回指導者講習会 6月3日～4日 山陽町 山陽町青年の家 主任講師 永田美津生 修了者25名 救急法講習会(蘇生法コース) 11月12日 防府市 文化福祉会館 主任講師 池江喜彦 受講者4名 第94回指導者講習会 11月25日～26日 岩国市 岩国青年の家 主任講師 内山昭博 修了者17名 救急法講習会(普通科コース) 2月3日～4日 田布施町中央公民館 主任講師 池江喜彦 受講者18名 スカウトソング研修会 2月4日 徳山市 今宿公民館 主任講師 村上智真 参加者20名 第95回指導者講習会 3月2日～3日 光市 光スカウトハウス 主任講師 市川 照 修了者14名 女性指導者研修会 7月16日 小郡公民館 主任講師 松野清和 参加者17名	第96回指導者講習会 6月1～2日山陽町山陽町青年の家 修了者24名 主任講師 松野清和 第3回救急法講習会(蘇生法コース) 9月29日田布施町 受講者19名 主任講師 池江喜彦 第97回指導者講習会 6月29日～30日 防府市 防府8団キャンプ場 主任講師 松野清和 修了者17名 技能研修会(野営法1日コース) 10月13日 小野田市 参加者30名 技能研修会(野営法1泊2日コース) 11月9日～10日下関市参加者12名 第13回救急法講習会(普通科コース) 11月16日～17日 山陽町 山陽町青年の家 主任講師 池江喜彦 受講者19名 第98回指導者講習会 11月23日～24日 新南陽市富田東コミセンタ 主任講師 吉武勇司 修了者12名 技能研修会(野外活動と安全) 12月15日 山口市参加者12名 第4回救急法講習会(蘇生法コース) 2月9日 山陽町青年の家 主任講師 池江喜彦 受講者15名 第7回ソング・ソングセミナー 2月16日 山口市 防長青年館 主任講師 村上智真 参加者22名
研修所	ボイススカウト課程中国第2期 5月3日～6日 光市 光野営場 所長 池田信幸 修了者32名	ビーバースカウト課程中国第4期 5月3日～6日 光市 光野営場 所長 市川 照 修了者12名
登録状況	37団105隊 (BVS隊25、CS隊31、BS隊33、SS隊12、RS隊4) 3組 (CS組3組) 30班 (BS班4班、SS班16班、RS班10班) 加盟員 2114名 新規登録団 1団(美祿1団) 復活登録団 なし 登録未了団 なし	36団101隊 (BVS隊25、CS隊31、BS隊32、SS隊9、RS隊4) 2組 (CS組2組) 33班 (BS班4班、SS班20班、RS班9班) 加盟員 2089名 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 1団(萩3団)
日本連盟の動き	全部門に女子の加入が認められた。 第18回世界ジャンボリーに1,200余名の大派遣団を開催地オランダへ派遣 第7回日本アグーナリーの開催	財政改善委員会発足 教育本部構築を目指した教育規定改正案を全国会議に提案女子の加入は女子スカウト4,806名(スカウト総数の約3%)、女性指導者を合計した人数は27,659名、加盟員総数の1割強となった世界スカウト財団名誉総裁カール16世グスタフ・スウェーデン国王陛下来日 世界環境保護バッジを制定
全国会議	京都市 亀山(理事長) 5月20日～21日 市川(県コミ)、池田(事務局長)	千葉市 5月18日～19日 亀山(理事長)、市川(県コミ)、池田(事務局長)ほか1名
ブロック会議	広島県 11月25日～26日 亀山(理事長)、市川(県コミ)、池田(事務局長)	山口県11月23日～24日 市川(理事長)、松野(県コミ)、池田(事務局長)他2名
その他	美祿第1団 発団式 美祿市	日本連盟から組織拡充推進モデル県連盟の指定を受ける。 西部地区発足総会 山陽町勤労会館 5月12日
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成 9 年 (1997年) 度	
行 事 大 会	<p>山口県連盟50周年記念事業 記念式典 6月14日 山口市山口市民会館大ホール 700名 祝賀会 6月14日 山口市湯田温泉かめ福本館 85名 記念キャンボリー 8月7日～10日 徳山市周南緑地公園1023名 記念誌の発刊 日本連盟75周年記念事業の取組 全国友情自転車リレー実施展開G8ルートG7ルートG6ルート キャラバン車リレー 8月9日～25日 県連盟組織拡充フォーラム 11月9日 山口市 防長青年館 40名参加 シニアスカウト技能キャンプ・スカウトフォーラム 名 3月27日～29日 山陽町青年の家</p>	
ジャンボリー シニア大会 全国スカウト フォーラム 海外派遣	ローバースカウト全国代表者会議 兵庫県 岩国1団 古田敦美	
県 連 盟 総 会	山口市 山口県福祉会館 6月15日	
講 習 会 研 修 会	<p>第99回指導者講習会 4月12日～13日 山陽町 山陽町青年の家 主任講師 池田信幸 修了者12名 第14回救急法講習会 (普通科課程) 11月8日～9日 防府市 右田福祉センター 主任講師 倉重洋二郎 受講者10名 第100回指導者講習会 10月4日～5日 防府市 防府8団キャンプ場 主任講師 市川 照 修了者14名 第5回救急法講習会 (蘇生法課程) 平成10年2月1日 中部地区第8回ソング・ソングセミナー 2月8日 山陽町山陽町青年の家 主任講師 村上 智真 受講者57名</p>	
研 修 所 特 修 所		
登 録 状 況	<p>35団98隊 (BVS隊22、CS隊32、BS隊30、SS隊10、RS隊4) 1組 (CS組1) 32班 (BS班5、SS班18、RS班9) 加盟員 2037名 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 1団 (山口2団)</p>	
日本連盟の動き	<p>日本連盟創立75周年事業 スカウトの手による国際貢献 自転車全国一周友情リレー 全国キャラバン “SCOUTING TOWARDS 2002” 記念式典・レセプション アジア太平洋地域各国スカウト連盟首脳会議 ガールスカウト日本連盟「ピースバック・プロジェクト」への協力</p>	
全 国 会 議	富山県 富山県民会館 5月17日～18日 市川(理事長)、松野(県コミ)、池田(事務局長)、森(加盟員)	
ブロック会議	島根県 11月15日～16日 市川(理事長)、松野(県コミ)、池田(事務局長)	
そ の 他	<p>総会で県連盟登録料が平成10年から1,500円から1,700円に値上げ する事に関する審議で可決される。 第12回日本ジャンボリー (平成10年) に合唱隊を2隊派遣する。 『ピースバック・プロジェクト』への協力 昨年度に続き組織拡充推進モデル県連盟の指定を受ける。</p>	
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和 23 年度	昭和 24 年度	昭和 25 年度	昭和 26 年度
連 盟 長			田 中 龍 夫	田 中 龍 夫	田 中 龍 夫
副 連 盟 長					
理 事 長			水 野 文 雄	水 野 文 雄	中 田 清 一
副 理 事 長					
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)				
学識経験者理事		局長 森 泰 中 所 基 教 総主事 村 重 誓 森 基 教 企画部 沖 村 重 誓 石 川 正 英 指導部 嶋 光 藏 五 宮 本 次 郎 隅 田 安 哲 基 兼 森 田 悟 郎 森 隅 田 悟 郎 総務部 隅 田 悟 郎 石 川 正 英	森 基 教	兼 中 安 哲 丸 中 丸 岩 吉 宮 田 清 一 森 本 正 教 五 嶋 基 藏 隅 田 光 郎 小 島 悟 次 沖 村 重 郎 河 野 章 二	兼 中 安 哲 丸 中 丸 岩 吉 宮 田 清 一 森 本 正 教 五 嶋 基 藏 隅 田 光 郎 小 島 悟 次 沖 村 重 郎 河 野 章 二
県コミッショナー					
県副コミッショナー					
名 誉 会 議 員					
監 事				中 所 泰 伊 藤 理 基	
事 務 局 長		中 所 泰	森 基 教	森 基 教	
事 務 局 次 長					
事 務 局 職 員					

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和 27 年度	昭和 28 年度	昭和 29 年度	昭和 30 年度
連 盟 長		田 中 龍 夫	小 沢 太 郎	小 沢 太 郎	小 沢 太 郎
副 連 盟 長			安 野 春 美	安 野 春 美	安 野 春 美
理 事 長		中 田 清 一	中 田 清 一	河 野 章 二	河 野 章 二
副 理 事 長					
地区代表理事(1) (2) (3) (4) (5) (6)					
学識経験者理事		丸吉 一次 教蔵 郎 惇 誓 二 哲岩 清正 基 光 悟 孝 重 章 安丸 田 本 嶋 田 島 村 野 兼中 中 宮 森 五 隅 小 沖 河	滋吉 惇 道 二 一 丸 郎 蔵 岩 孝 法 章 為 哲 悟 光 村 丸 島 原 野 中 安 田 嶋 西 中 小 桑 河 田 兼 隅 五	隆人 一 郎 江 道 惇 蔵 次 重 為 悟 市 法 孝 光 正 田 合 中 田 三 原 島 嶋 本 岡 落 田 隅 一 二 桑 小 五 宮	隆人 一 郎 江 道 惇 蔵 次 重 為 悟 市 法 孝 光 正 田 合 中 田 三 原 島 嶋 本 岡 落 田 隅 一 二 桑 小 五 宮
県コミッショナー			太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作
県副コミッショナー			永 松 省 治 榎 木 久 雄	榎 木 久 雄	榎 木 久 雄
名 誉 会 議 員			繩 水 右 中 片 田 野 田 田 山 正 文 一 清 正 隆 雄 夫 一 乘	田 中 片 田 中 田 山 村 龍 清 正 夫 一 乘 保	田 中 片 田 中 田 山 村 龍 清 正 夫 一 乘 保
監 事				中 安 丸 部 岩 義 吉 正	中 安 丸 部 岩 義 吉 正
事 務 局 長		森 基 教	兼 安 哲 丸	永 松 省 治	永 松 省 治
事 務 局 次 長					
事 務 局 職 員					

歴代県連盟役員名簿

役員名 年度	昭和31年度	昭和32年度	昭和33年度	昭和34年度
連盟長	小沢太郎	小沢太郎	小沢太郎	小沢太郎
副連盟長	安藤野春美 藤本菊二	安野春美	藤本菊二	藤本山菊二 末山正顕
理事長	河野章二	河野章二	河野章二	河野章二
副理事長		小島孝惇	小島孝惇 隅田孝悟	小島孝惇
地区代表理事(1) (2) (3) (4) (5) (6)				
学識経験者理事	岡後桑宮一隅 田藤原本三 隆一道次江郎 泰法正市悟孝 為孝浩光	岡後桑宮一隅 田藤原本三 隆一道次江郎 泰法正市悟孝 為孝浩光	桑森古五清辻 原口田嶋水野 法泰光賢浩正 道助弘蔵三二 次夫治	桑森古五清辻 原口田嶋水野 法泰光賢浩正 道助弘蔵三二 次夫治
県コミッショナー	太田耕作	太田耕作	太田耕作	太田耕作
県副コミッショナー	細岡田寺久雄 岡寺正夫	細岡田寺久雄 岡寺正夫	岡寺正夫	岡寺正夫 横増山永繁 次男
名誉会議員	田片中毛水 中山丸利野 龍正岩元文 夫乗吉道雄	田片中毛水 中山丸利野 龍正岩元文 夫乗吉道雄	田中毛片丸 中丸利山茂 為岩元正 一吉道乗忍	田中毛片丸 中丸利山茂 為岩元正 一吉道乗忍
監事	安木部義正 阪清一	安桑野原義 正光	河横野山一 貞雄次	河辻野一博 雄顕
事務局長	永松省治	永松省治	永松省治	永松省治
事務局次長				
事務局職員				

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和 35 年度	昭和 36 年度	昭和 37 年度	昭和 38 年度
連 盟 長		小 沢 橋 本	橋 本 正 之	橋 本 正 之	橋 本 正 之
副 連 盟 長		藤 本 菊 二 末 山 正 顕	藤 本 菊 二 末 山 正 顕	藤 本 菊 二 末 山 正 顕	藤 本 菊 二 末 山 正 顕
理 事 長		小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇
副 理 事 長		宮 本 正 次 五 嶋 光 蔵	宮 本 正 次 五 嶋 光 蔵	滝 原 常 雄 岡 寺 正 夫	滝 原 常 雄 岡 寺 正 夫
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)				
学識経験者理事		河長森藤古永佐岡中松大桑中永三阿 野富口井田久伯寺村永保原丸松木山 章春泰英 鉄正正万常英法岩省吉勇 二一助夫弘哉道夫夫一夫道吉治生祐	河長佐岡阿松大桑中永岡田永中古 野富伯寺山永保原丸松迫村久板田 章春正正勇常英法岩省孝敏鉄孝 二一道夫祐一夫道吉治雄雄哉祐弘	河長佐五松大中永岡古宮伊他 野富伯嶋永保丸松迫田本藤各 章春正光常英岩省孝 正郁 二一道蔵一夫吉治雄弘次郎 13名	河長佐松大桑中永阿西村 野富伯永保原丸松山村木 章春正常英法岩省勇直清 二一道一夫道吉治祐輝治
県コミッショナー		太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作
県副コミッショナー		横 山 貞 次 増 永 繁 男 亀 山 俊 雄	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄
名 誉 会 議 員		田 中 龍 夫 田 小 沢 一郎 福 田 泰 三	安 東 一 光 辻 津 博 顕 石 安 中 治	安 東 一 光 辻 津 博 顕 石 安 中 治	安 東 一 光 辻 津 博 顕 石 安 中 治
監 事		河 野 一 雄 辻 野 浩 二	河 野 一 雄 中 村 政 一	河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 安 部 義 正
事 務 局 長		永 松 省 治	永 松 省 治	永 松 省 治	永 松 省 治
事 務 局 次 長					
事 務 局 職 員					

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和39年度	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度
連 盟 長		橋 本 正 之	橋 本 正 之	橋 本 正 之	橋 本 正 之
副 連 盟 長		藤 本 菊 二 末 山 正 顕	藤 本 菊 二 末 山 正 顕	熊 野 正 一 末 山 正 一	熊 野 正 一 末 山 正 一
理 事 長		小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇
副 理 事 長		滝 原 常 雄 岡 寺 正 夫	滝 原 常 雄 岡 寺 正 夫	原 川 康 夫 岡 寺 正 夫	原 川 康 夫 岡 寺 正 夫
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)				
学識経験者理事		河 野 章 二 長 富 春 一 荒 瀬 三 郎 大 保 英 夫 中 久 保 吉 原 大 丸 康 永 川 治 徳 松 亮 阿 山 祐 村 木 治	河 野 章 二 長 富 春 一 荒 瀬 三 郎 大 保 英 夫 中 久 保 吉 原 大 丸 康 永 川 治 徳 松 亮 阿 山 祐 村 木 治	河 野 章 二 長 富 春 一 荒 瀬 三 郎 大 保 英 夫 中 久 保 吉 原 大 丸 康 永 川 治 徳 松 亮 阿 山 祐 村 木 治	河 野 章 二 長 富 春 一 荒 瀬 三 郎 大 保 英 夫 中 久 保 吉 原 大 丸 康 永 川 治 徳 松 亮 阿 山 祐 村 木 治
県コミッショナー		太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作
県副コミッショナー		横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 中 板 孝 祐	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 中 板 孝 祐	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 中 板 孝 祐	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 中 板 孝 祐
名 誉 会 議 員		安 東 一 光 石 津 勝 治 山 根 勝 治	安 東 一 光 石 津 勝 治 山 根 勝 治	安 東 一 光 石 津 勝 治 山 根 勝 治	安 東 一 光 石 津 勝 治 山 根 勝 治
監 事		河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄
事 務 局 長		永 松 省 治	永 松 省 治	永 松 省 治	永 松 省 治
事 務 局 次 長					
事 務 局 職 員					

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度
連 盟 長		橋 本 正 之	橋 本 正 之	橋 本 正 之	橋 本 正 之
副 連 盟 長		熊 野 一 顯 末 山 正	熊 野 一 顯 末 山 正	熊 野 一 顯 末 山 正	熊 野 一 顯 末 山 正
理 事 長		小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	小 島 孝 惇
副 理 事 長		原 川 康 夫 岡 寺 正 省 永 松 治	原 川 康 夫 岡 寺 正 省 永 松 治	大 久 保 英 夫 西 保 林 直 輝	大 久 保 英 夫 西 保 林 直 輝
地区代表理事(1) (2) (3) (4) (5) (6)					
学識経験者理事		河 野 章 二 大 久 保 英 夫 中 丸 岩 淑 郎 作 間 鉄 一 永 添 常 孝 川 井 勇 祐 桜 山 直 輝 阿 林 輝	河 野 章 二 大 久 保 英 夫 中 丸 岩 淑 郎 作 間 鉄 一 永 添 常 孝 川 井 勇 祐 桜 山 直 輝 阿 林 輝	河 野 章 二 大 久 保 英 夫 中 丸 岩 淑 郎 作 間 鉄 一 永 添 常 孝 川 井 勇 祐 桜 山 直 輝 阿 林 輝	河 野 章 二 大 久 保 英 夫 中 丸 岩 淑 郎 作 間 鉄 一 永 添 常 孝 川 井 勇 祐 桜 山 直 輝 阿 林 輝
県コミッショナー		太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作	太 田 耕 作
県副コミッショナー		横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 古 田 弘	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 古 田 弘	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 古 田 弘	横 山 貞 次 亀 山 俊 雄 古 田 弘
名 誉 会 議 員		安 東 一 光 石 津 勝 二 山 根 章 蔵 河 野 光	安 東 一 光 石 津 勝 二 山 根 章 蔵 河 野 光	中 丸 岩 吉 石 津 勝 二 山 根 章 蔵 河 野 光	中 丸 岩 吉 石 津 勝 二 山 根 章 蔵 河 野 光
監 事		河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄	河 野 一 雄 森 重 利 雄
事 務 局 長		永 久 鉄 哉	永 久 鉄 哉	永 久 鉄 哉	永 久 鉄 哉
事 務 局 次 長					
事 務 局 職 員					

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度
連盟長		橋本正之	橋本正之	橋本正之	橋本正之
副連盟長		青木英一 末山正顯	青木英一 末山正顯	青木英一 末山正顯	青木英一 末山正顯
理事長		小島孝惇	小島孝惇	小島孝惇	小島孝惇
副理事長		大久保英夫 西保林直輝	大久保英夫	大久保英夫 桜井孝	大久保英夫 桜井孝
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)				
学識経験者理事		河中岡岡原永滝八桜長山上 野丸寺寺川久原屋井富本野 章岩正正鉄常三春武泰 二吉夫康哉雄郎孝一司義	河中岡岡原永滝八桜長山上永西 野丸寺川久原屋井富本野松林 章岩正鉄常三春武泰省直 二吉夫康哉雄郎孝一司義治輝	河中岡岡原永滝中三大市上永西 野丸寺川久原村井庭河野松林 章岩正鉄常太竹八泰省直 二吉夫康哉雄郎茂雄五義治輝	河中原永滝中安太上永西 野丸川久原村田庭田野松林 章岩鉄常太秋竹耕泰省直 二吉康哉雄郎夫雄作義治輝
県コミッショナー		太田耕作	太田耕作	太田耕作	武内正一
県副コミッショナー		亀山俊雄 古武内上正智 村	亀山俊雄 古武内上正智 村	亀山俊雄 古武内上正智 村	亀山俊雄 古武内上正智 村
名誉会議員		中横山河桑 丸山根野原 岩貞章法 吉次勝二道	中横山河桑 丸山野野原 岩貞二章法 吉次雄二道	中横山河桑 丸山野野原 岩貞二章法 吉次雄二道	中横山河桑 丸山野野原 岩貞二章法 吉次雄二道
監事		河野一雄 森重利雄	河野一雄 森重利雄	河野一雄 森重利雄	河野一雄 森重利雄
事務局長		永久鉄哉	永久鉄哉	亀山俊雄	亀山俊雄
事務局次長					
事務局職員					

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和51年度	昭和52年度	昭和53年度	昭和54年度
連 盟 長		橋 本 正 之	平 井 龍	平 井 龍	平 井 龍
副 連 盟 長		青 木 英 一 末 山 正 顕	井 上 謙 治 末 山 正 顕	井 上 謙 治 末 山 正 顕	井 上 謙 治 末 山 正 顕
理 事 長		小 島 孝 惇	小 島 孝 惇	大久保 英 夫	大久保 英 夫
副 理 事 長		大久保 英 夫 岡 益 寺 田 宗 親	大久保 英 夫 岡 益 寺 田 宗 親	益 桑 井 田 関 宗 信 澄 親 行 雄	益 桑 井 田 関 宗 信 澄 親 行 雄
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)				中 井 桑 須 安 津 村 関 田 子 田 村 太 澄 信 素 秋 和 郎 雄 行 秀 夫 彦
学識経験者理事		河 村 松 原 永 滝 中 桑 須 安 上 永 太 野 岡 尾 川 久 原 村 田 子 田 野 松 田 章 尚 鉄 常 太 信 素 秋 泰 省 耕 二 満 之 康 哉 雄 郎 行 秀 夫 義 治 作	河 村 松 永 滝 中 桑 須 安 上 永 太 野 岡 尾 久 原 村 田 子 田 野 松 田 章 尚 鉄 常 太 信 素 秋 泰 省 耕 二 満 之 哉 雄 郎 行 秀 夫 義 治 作	河 東 松 小 永 中 須 安 上 永 太 野 條 尾 島 久 村 子 田 野 松 田 章 孝 尚 孝 鉄 太 素 秋 泰 省 耕 二 和 之 惇 哉 郎 秀 夫 義 治 作	河 東 大 岡 永 小 永 太 松 益 野 條 久 保 寺 久 島 松 田 尾 田 章 孝 英 正 鉄 孝 省 耕 尚 宗 二 和 夫 夫 哉 惇 治 作 之 親
県コミッショナー		武 内 正 一	武 内 正 一	武 内 正 一	武 内 正 一
県副コミッショナー		古 西 村 上 田 村 弘 一 真 村 上 柊 智	古 西 村 上 田 村 弘 一 真 村 上 柊 智	古 西 村 上 田 村 弘 一 真 村 上 柊 智	古 西 村 上 田 村 弘 一 真 村 上 柊 智 敬
名 誉 会 議 員		中 横 丸 岩 吉 横 山 貞 次 玉 野 二 三 雄 河 桑 原 法 道	岸 横 村 正 昭 横 山 野 貞 次 玉 河 野 二 三 太 安 田 秋 夫	岸 横 村 正 昭 横 山 野 貞 次 玉 河 野 二 三 太 安 田 秋 夫	岸 河 村 正 昭 太 野 田 三 雄 玉 田 野 常 雄 瀧 原 秋 夫 安 田 貞 次
監 事		河 野 一 雄 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆
事 務 局 長		亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄
事 務 局 次 長					引 頭 義 男
事 務 局 職 員					伊 藤 光

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度
連盟長		平井龍	平井龍	平井龍	平井龍
副連盟長		井上謙治 末山正顕	井上謙治 末山正顕	井上謙治 佐々木英治	井上謙治 佐々木英治
理事長		大久保英夫	大久保英夫	大久保英夫	大久保英夫
副理事長		益桑田宗親 井田信澄 関行雄	益桑田宗親 井田信澄 関行雄	益桑田宗親 井田信澄 関行雄	益桑田宗親 井田信澄 関行雄
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)	中井村太郎 井桑関雄 落田行 安合夫 津村彦	岸井村正昭 井桑関雄 落合行 安田夫 津村彦	岸井村正昭 井桑関雄 落合行 安田夫 津村彦	岸井村正昭 井桑関雄 落合行 安田夫 津村彦
学識経験者理事		河東野章二 大久保孝素 須保子久 永島松田 小永尾田 太松益山 益横田山	富山永信 阿保子秀 大須久哉 永小松治 小永省作 太松尚之 益横宗親 横田貞次	濱本研一 阿保勇英 大太耕孝 小田良素 新須省康 永松宗尚 福益尚啓 松三貞貞 横好山	濱本研一 阿保勇英 大太耕孝 小田良素 新須省康 永松宗尚 福益尚啓 松三貞貞 横好山
県コミッショナー		武内正一	武内正一	武内正一	武内正一
県副コミッショナー		古田弘 西村一 村上真 榎智	古田弘 西村一 村上真 榎智	古田弘 西村一 村上真 榎智	古田弘 西村一 村上真 榎智
名誉会議員		岸村正昭 河野章二 玉野三 瀧原信 小山林貞 横山	岸村正昭 福野章二 玉野三 瀧原信 小山林貞 横山	岸村正昭 福野章二 玉野三 瀧原信 小山林貞 横山	岸村正昭 福野章二 玉野三 瀧原信 小山林貞 横山
監事		西林直輝 阿部薫隆	西林直輝 阿部薫隆	西林直輝 阿部薫隆	西林直輝 阿部薫隆
事務局長		亀山俊雄	亀山俊雄	亀山俊雄	亀山俊雄
事務局次長		引頭義男	引頭義男	引頭義男	引頭義男
事務局職員		伊藤光	伊藤光	伊藤光	遠藤夕美子

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
連 盟 長		平 井 龍	平 井 龍	平 井 龍	平 井 龍
副 連 盟 長		井 上 謙 治 佐々木 英 治	高 山 治 佐々木 英 治	高 山 治 佐々木 英 治	高 山 治 佐々木 英 治
理 事 長		大久保 英 夫	大久保 英 夫	大久保 英 夫	武 内 一 益 田
副 理 事 長		益 田 宗 親 桑 井 信 行 田 関 澄 雄	益 田 宗 親 桑 井 信 行 田 関 澄 雄	益 田 宗 親 井 関 澄 雄	益 田 宗 親 井 関 澄 雄
地区代表理事(1) (2) (3) (4) (5) (6)		岸 村 正 昭 井 関 澄 雄 桑 田 信 行 落 合 保 夫 安 田 夫 彦 津 村 彦 彦	岸 村 正 昭 井 関 澄 雄 桑 田 信 行 落 合 保 夫 安 田 夫 彦 津 村 彦 彦	岸 村 正 昭 井 関 澄 雄 桑 田 信 行 落 合 保 夫 安 田 夫 彦 津 村 彦 彦	浅 野 知 也 井 関 澄 雄 桑 田 信 行 落 合 保 夫 安 田 夫 彦 津 村 彦 彦
学識経験者理事		濱 本 研 一 阿 大 久 保 英 夫 太 小 皿 須 永 福 益 松 三 横 須 永 福 益 松 三 横	濱 本 研 一 阿 大 久 保 英 夫 太 小 皿 須 永 福 益 松 三 横 須 永 福 益 松 三 横	阿 大 久 保 英 夫 太 小 皿 須 永 福 益 松 三 横 須 永 福 益 松 三 横	阿 太 小 児 須 福 益 松 丸 横 井 武 山 田 島 玉 子 本 田 尾 田 山 関 内 勇 耕 孝 素 康 宗 尚 貞 澄 正
県コミッショナー		武 内 正 一	武 内 正 一	武 内 正 一	市 川 照
県副コミッショナー		西 村 梶 一 古 田 弘	池 田 信 幸 市 川 一 西 村 田 弘	池 田 信 幸 市 川 一 西 村 田 弘	池 永 信 幸 西 村 田 弘
名 誉 会 議 員		森 山 梭 一 福 本 康 啓 雄 三 好 原 常 信 義 瀧 林 信 友	森 山 梭 一 福 本 康 啓 雄 三 好 原 常 信 義 瀧 林 信 友	森 山 梭 一 福 本 康 啓 雄 三 好 原 常 信 義 瀧 林 信 友	森 山 梭 一 福 本 康 啓 雄 三 好 原 常 信 義 瀧 林 信 友
監 事		西 林 直 輝 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆	西 林 直 輝 阿 部 薫 隆
事 務 局 長		亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄
事 務 局 次 長		引 頭 義 男	引 頭 義 男	引 頭 義 男	引 頭 義 男
事 務 局 職 員		遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子

歴代県連盟役員名簿

1991

役員名	年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度
連盟長		平井 龍	平井 龍	平井 龍	平井 龍
副連盟長		高佐山 治 佐々木 英 大久保 英 夫	高佐山 治 佐々木 英 大久保 英 夫	高佐山 治 佐々木 英 大久保 英 夫	高佐山 治 佐々木 英 大久保 英 夫
理事長		益田 宗親	益田 宗親	益田 宗親	亀山 俊雄
副理事長		井関 澄雄 安田 秋 夫	井関 澄雄 安田 秋 夫	井関 澄雄 安田 秋 夫	井関 澄雄 安田 秋 夫
地区代表理事	(1) (2) (3) (4) (5) (6)	浅井 野知也 井桑関 澄 渡田 信 安壁 和 河野 秋 宗	浅井 野知也 井桑関 澄 渡田 信 安壁 和 河野 秋 宗	浅井 野知也 井桑関 澄 渡田 信 安壁 和 河野 秋 宗	浅井 野知也 井桑関 澄 渡田 信 安壁 和 河野 秋 宗
学識経験者理事		阿池 勇祐 池井 喜彦 冲太 耕守 小児 孝 作 須津 素 洋 西古 和 彦 福益 一 弘 三横 信 人 井安 秋 良 次雄 夫	池井 喜彦 井太 耕守 冲太 孝 作 小児 素 洋 須津 和 彦 西古 一 弘 福益 信 人 三横 良 次 井安 雄 夫	池井 喜彦 井太 耕守 冲太 孝 作 小児 素 洋 須津 和 彦 西古 一 弘 福益 信 人 三横 良 次 井安 雄 夫	池井 喜彦 井太 耕守 冲太 孝 作 小児 素 洋 須津 和 彦 西古 一 弘 福益 信 人 三横 良 次 井安 雄 夫
県コミッショナー		市川 照	市川 照	市川 照	市川 照
県副コミッショナー		池田 信幸 永田 美津 吉武 勇 司	池田 信幸 永田 美津 吉武 勇 司	池田 信幸 永田 美津 吉武 勇 司	池田 信幸 永田 美津 吉武 勇 司
名誉会議員		森山 一 磯部 由 藤本 穂 堀林 勝 小津 利 大友 初 信 友	森山 一 磯部 由 藤本 穂 堀林 勝 小津 利 大友 初 信 友	森山 一 磯部 由 藤本 穂 堀林 勝 小津 利 大友 初 信 友	森山 一 磯部 由 藤本 穂 堀林 勝 小津 利 大友 初 信 友
監事		西林 直輝 阿部 薫 隆	西林 直輝 阿部 薫 隆	西林 直輝 阿部 薫 隆	西林 直輝 阿部 薫 隆
事務局長		亀山 俊雄	亀山 俊雄	遠藤 信康	遠藤 信康
事務局次長		引頭 義男	引頭 義男		
事務局職員		遠藤 夕美子	遠藤 夕美子	遠藤 夕美子	遠藤 夕美子

歴代県連盟役員名簿

年度 役員名	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度
連 盟 長	平 井 龍	平 井 龍	平 井 龍	平 井 龍
副 連 盟 長	高 山 治 佐々木 英 治 益 田 宗 親	高 浜 哲 佐々木 英 治 益 田 宗 親	高 浜 哲 佐々木 英 宗 親	小 河 啓 佐々木 英 宗 祐 益 田 宗 親
理 事 長	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄	亀 山 俊 雄
副 理 事 長	井 関 澄 雄 太 田 耕 出 樋 口 雄	井 関 澄 雄 太 田 耕 出 樋 口 雄	井 関 澄 雄 太 田 耕 出 樋 口 雄	井 関 澄 雄 太 田 耕 出 樋 口 雄
地区代表理事(1) (2) (3)・中部 (4) (5) (6)	浅 野 知 也 福 本 康 勝 森 近 勝 昭 和 田 昭 出 樋 口 雄 河 野 宗 昭	児 玉 洋 磯 部 勝 河 野 宗 昭 和 武 勇 吉 武 勇 昭 宏 司	児 玉 洋 磯 部 勝 河 野 宗 昭 和 武 勇 吉 武 勇 昭 宏 司	羽 村 特 美 磯 部 勝 宗 河 野 昭 昭 和 武 勇 川 寿 宏 明
学識経験者理事	池 江 喜 彦 井 上 義 清 引 田 信 男 池 上 符 正 黒 児 神 公 津 玉 和 昭 福 村 昭 宗 益 村 玉 貞 三 田 俊 勇 横 坂 澄 耕 吉 山 日 出 亀 武 雄 井 山 雄 太 田 作 雄	明 石 誠 一 池 江 喜 彦 岩 上 義 正 引 田 信 男 黒 河 内 人 竹 津 博 信 福 益 和 彦 三 村 信 人 森 本 親 良 横 田 義 勝 井 山 次 雄 太 田 耕 出 亀 山 雄 作	明 石 誠 一 池 江 喜 彦 岩 上 義 正 引 田 信 男 黒 河 内 人 竹 津 博 信 福 益 和 彦 三 村 信 人 森 本 親 良 横 田 義 勝 井 山 次 雄 太 田 耕 出 亀 山 雄 作	明 石 誠 一 池 江 喜 彦 岩 上 義 正 引 田 信 男 黒 河 内 人 竹 津 博 信 福 益 和 彦 三 村 信 人 森 本 親 良 横 田 義 勝 井 山 次 雄 太 田 耕 出 亀 山 雄 作
県コミッショナー	市 川 → 遠 藤	遠 藤 信 康	遠 藤 → 市 川	市 川 熙
県副コミッショナー	内 山 昭 博 松 野 清 和 永 田 美 津 生		内 山 昭 博 松 野 清 和 永 田 美 津 生	内 山 昭 博 松 野 清 和 永 田 美 津 生
名 誉 会 議 員	森 山 梭 一 岩 城 正 満 佐 野 盛 澄 松 野 盛 信 小 林 友 義 大 津 友 義	森 山 梭 一 岩 城 正 満 佐 野 盛 澄 松 野 盛 信 小 林 友 義 大 津 友 義	森 山 梭 一 岩 城 正 満 佐 野 盛 澄 松 野 盛 信 小 林 友 義 大 津 友 義	森 山 梭 一 岩 城 正 満 佐 野 盛 澄 松 野 盛 信 小 林 友 義 大 津 友 義
監 事	西 林 直 輝 桑 田 信 行	西 林 直 輝 桑 田 信 行	桑 田 信 正 岡 本 行 人	桑 田 信 正 岡 本 行 人
事 務 局 長	遠 藤 信 康	池 田 信 幸	池 田 信 幸	池 田 信 幸
事 務 局 次 長			岡 村 博 司	岡 村 博 司
事 務 局 職 員	遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子	遠 藤 夕 美 子

歴代県連盟役員名簿

役員名	年度	平成 8 年 度	平成 9 年 度		
連 盟 長		二 井 関 成	二 井 関 成		
副 連 盟 長		上 野 孝 明 佐々木 英 治 益 田 宗 親	上 野 孝 明 佐々木 英 治 益 田 宗 親		
理 事 長		市 川 昭	市 川 昭		
副 理 事 長		井 関 澄 雄 太 田 耕 作 樋 口 日出雄	井 関 澄 雄 太 田 耕 作		
地区代表理事(1) (2) 中部 西部		羽 村 特 美 磯 部 勝 由 河 野 宗 義 森 義 勝	羽 村 特 美 磯 部 城 義 岩 森 義 勝		
学識経験者理事		明 石 誠 一 池 江 喜 彦 井 田 信 雄 市 関 澄 雄 引 川 義 男 太 頭 作 雄 亀 田 郎 倉 山 人 河 重 信 竹 内 六 田 本 雄 田 辺 信 奈 原 人 福 本 親 益 田 幸 山 本 次 横 田 照 吉 武 貞 雄 作	明 石 誠 一 池 江 喜 彦 井 田 信 雄 市 関 澄 雄 引 川 義 男 太 頭 作 雄 亀 田 郎 倉 山 人 河 重 信 竹 内 六 田 本 雄 田 辺 信 奈 原 人 福 本 親 益 田 幸 山 本 次 横 田 照 吉 武 貞 雄 作		
県コミッショナー		松 野 清 和	松 野 清 和		
県副コミッショナー		浅 野 知 也 岡 村 博 司	浅 野 知 也 岡 村 博 司		
名 誉 会 議 員		森 山 梭 一 佐 野 正 澄 山 崎 武 生 坂 井 真 子 小 林 信 義	森 山 梭 一 佐 野 正 澄 山 崎 武 生 坂 井 真 子 小 林 信 義		
監 事		桑 田 信 行 岡 本 正 人	桑 田 信 行 岡 本 正 人		
事 務 局 長		池 田 信 幸	池 田 信 幸		
事 務 局 次 長			山 本 隆 幸		
事 務 局 職 員		遠 藤 夕 美子	遠 藤 夕 美子		



SCOUT

スカウト



LOOKING WIDER
視野をより広く

年度別登録状況一覧表

団体名	年度	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
岩国第1団	CS隊												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS 2 隊																									
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊															○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊																									
岩国第2団	CS隊															○	○	○	○	○						
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS 2 隊															○	○									
岩国第3団	CS隊																								○	○
	CS 2 隊																									○
	BS隊																	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																									
岩国第4団	CS隊																									
	BS隊																									
岩国第5団	CS隊																									
	BS隊																									
和木第1団	BS隊														○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
玖珂第1団	BS隊	○	○																							
玖珂第2団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○																	
玖珂第3団	BS隊	○	○	○																						
玖珂第4団	BS隊		○																							
大島第1団	BS隊	○																								
大島第2団	BS隊	○																								
大島第3団	BS隊	○	○	○																						
大島第4団	BS隊	○	○																							
大島第5団	BS隊	○	○																							
大島第6団	BS隊		○																							
大島第7団	BS隊		○																							
大島第1団	BS隊																			○	○	○	○	○	○	○
周東第1団	BS隊														○			○	○	○						
柳井第1団	CS隊																								○	○
	BS隊	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
柳井第2団	BS隊																	○							○	
	BS 2 隊																			○	大	島	1	B	△	
柳井第3団	BS隊																				○	○	○	○	○	○
熊毛第1団	BS隊																					○	○	○	○	○
田布施第1団	CS隊																				○	○	○	○	○	○
	CS 2 隊																				○	○				
	BS隊																	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS 2 隊																	○	○							

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

団体名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
岩国第1団	BVS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS2隊			○	○																				
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩国第3団	BVS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○
	CS2隊	○	○																						
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△					△	△	△	△	△	△	○
岩国第4団	CS隊				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩国第5団	CS隊				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
柳井第1団	BVS隊																		○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊									△	△	△						△							
柳井第2団	BS隊	○																							
柳井第3団	CS隊												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊											△	△	△					△	△	△	△	△	△	△
	RS隊																					△	△	△	△
大畠第1団	CS隊												○	○	○	○									
	BS隊													○	○	○									
	SS隊														△	△									
熊毛第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△									
	RS隊											△	△	△	△										
田布施第1団	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	○	○
	SS隊						△	△				△	△	△	△	△	△	△		△	△				△

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

第2地区

年度		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
団体名	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	SS隊																	○	○							
光第1団	BS隊		○	○	○										→	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	SS隊														↑	○										
下松第1団	BS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
下松第2団	BS隊																									
下松第3団	BS隊				○																					
徳山第1団	BS隊	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
徳山第2団	BS隊			○												○	○									
徳山第3団	BS隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○											
徳山第4団	BS隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鹿野第1団	BS隊																		○	○	○	○	○	○	○	○
都濃第1団	BS隊		○	○																						
都濃第2団	BS隊		○																							
都濃第3団	BS隊			○	○																					

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

第2地区

団体名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
光第2団	BVS隊																		○	○	○	○	○	○	○
	CS1隊					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS1隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS2隊										○	○	○						○	○	○	○			
	SS隊										△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊													△	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○
光第3団	BVS隊																				○	○			
	CS隊																				○	○	○	○	○
	BS隊																		○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																				○	○	○	○	○
	RS隊																				○	○	○	○	○
下松第1団	BVS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS1隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS2隊						○	○	○	○	○														
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		△	△
	RS隊													△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
下松第4団	BVS隊													○	○	○	○				○	○	○	○	○
	CS隊										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊										△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊													△	△	△	△	△	△		△	△	○	○	△
	RS隊																	△	△	△					
下松第5団	BVS隊																			○	○	○	○	○	○
	CS隊																				○	○	○	○	○
	BS隊																				○	○	○	○	○
	SS隊																				△	△	○	○	△
	RS隊																					△	△	△	△
徳山第1団	BVS隊																				○	○	○	○	○
	CS隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○
徳山第4団	BVS隊																					○	○	○	○
	CS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
鹿野第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

中部地区 (旧第3地区)

年度		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
団体名	BS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS 2 隊															○	○	防府 2 団へ分封								
防府第1団	BS 3 隊															○	○	防府 3 団へ分封								
	BS隊															○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防府第2団	BS隊															○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防府第3団	BS隊															○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防府第4団	BS隊																	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防府第5団	CS隊																			○	○	○	○	○	○	○
	BS隊																		○	○	○	○	○	○	○	○
山口第1団	BS隊	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山口第2団	BS隊	○	○	○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																○	○	○	○	○	○				
山口第3団	BS隊	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山口第4団	BS隊	○	○												○	○	○	○	○	○	○	○				
山口第5団	BS隊	○	○																		○	○	○	○	○	○
山口第6団	BS隊	○	○	○																						
山口第7団	BS隊	○	○																							
山口第8団	BS隊				○	○	○																			
吉敷第1団	BS隊	○	○																							
吉敷第2団	BS隊			○	○	○	○	○	○																	
吉敷第3団	BS隊			○	○	○	○	○	○																	
小郡第1団	CS隊																	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS 2 隊																			○						
	BS隊									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
秋穂第1団	BS隊											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

中部地区 (旧第3地区)

年度 団隊名		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
山口第1団	CS隊								○	○	○	○													
	CS 2 隊									○	○														
	BS隊	○	○	○	○	○			○	○	○	○													
	SS隊								△																
山口第2団	BVS隊														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△			△	△	△										△
	RS隊						△	△	△																
山口第3団	BVS隊																○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS 2 隊					○	○	○	○	○	○														
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊		○	○	○	○	○	○	○	○			△						△	△	△	△	△	△	△
	RS隊						△	△	△	△															

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

中部地区 (旧第3地区)

団体名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
山口第4団	CS隊										○	○	○	○	○										
	BS隊										△	△	△	△	○	○									
	SS隊														△	△									
山口第5団	CS隊						○	○	○																
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○																	
	SS隊						△	△																	
防府第1団	BVS隊																				○	○	○	○	○
	CS隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△
	RS隊																					△	△		
防府第2団	BVS隊																					○	○	○	○
	CS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊											△	△	△	△	△	△		△	△					
防府第3団	BS隊	○	○	○	○	○																			
防府第4団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS2隊					○	○																		
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊																	△							
防府第5団	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△		△					△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊																				△	△	△	△	△
防府第6団	CS隊														○	○	○								
	BS隊						○	○	○	○	○	○	○	○											
	SS隊										△														
防府第8団	BVS隊																					○	○	○	○
	CS隊																					○	○	○	○
	BS隊																○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																△	△	△	○	○	○	○	○	○
防府第7団	BS隊							○	○	○	○	○	○	○											
	SS隊												△	△	△										
小郡第1団	BVS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△			
	RS隊						△	△	△	△	△	△	△							△	△				
秋穂第1団	CS隊																							○	
	BS隊	○	○	○	○		○	○								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																				△	△	△	△	△

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

中部地区 (旧第 6 地区)

年度		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
団体名	CS隊																	○	○	○	○	○	○			
	BS隊	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	BS 2 隊																○	○	○	○						
	BS 3 隊																○	○	○	○	○	○	○			
美祢第 1 団	BS隊												○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美祢第 3 団	BS隊															○	○	○	○							
長門第 1 団	BS隊	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長門第 2 団	BS隊													○	○	○	○	○								
萩第 1 団	BS隊								○																	
萩第 2 団	BS隊								○	○	○	○			○	○										
萩第 3 団	BS隊								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
萩第 4 団	BS隊								○	○	○	○	○													
萩第 5 団	CS隊																						○	○	○	○
	BS隊								○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
萩第 6 団	CS隊																		○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊																						○	○	○	○
萩第 7 団	CS隊																									○
	BS隊																									○
秋芳第 1 団	BS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
三隅第 1 団	BS隊																					○	○	○	○	○
須佐第 1 団	BS隊														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大津第 1 団	BS隊	○																								
大津第 2 団	BS隊	○	○																							
大津第 3 団	BS隊		○																							
阿武第 1 団	BS隊	○	○	○																						

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

中部地区 (旧第6地区)

団体名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
美祢第2団	BS隊	○	○	○	○	○	△	○		○	○	○													
萩第3団	BVS隊															○	○	○	○	○	○				
	CS隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	SS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
萩第4団	BS隊	○	○	○	○																				
萩第5団	BVS隊																			○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△
萩第7団	BVS隊																				○	○	○	○	
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長門第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
	SS隊						△	△	△	△															
三隅第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須佐第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○																	
	SS隊						△																		

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

西部地区 (旧第4地区)

年度 団体名		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
宇部第1団	BS隊	○	○																							
宇部第2団	BS隊	○	○	○												○	○	○	○	○						
	BS2隊																○	○	○	○						
宇部第3団	BS隊		○	○																						
宇部第4団	BS隊		○	○																						
宇部第5団	BS隊		○	○																						
宇部第6団	BS隊	○	○																							
宇部第7団	BS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宇部第8団	BS隊			○																						
宇部第9団	BS隊			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
宇部第10団	BS隊			○																						
宇部第11団	BS隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宇部第12団	BS隊								○																	
宇部第13団	CS隊																									○
	BS隊										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS2隊														○	○	○	○	○							
	SS隊															○	○									
宇部第14団	BS隊											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宇部第15団	CS隊																		○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊																○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																		○	○						
	RS隊																						○			
小野田第1団	BS隊	○	○	○																						
小野田第2団	BS隊	○																								
小野田第3団	BS隊	○	○	○																						
小野田第4団	BS隊	○	○																							
小野田第5団	BS隊		○	○			○	○	○																	
小野田第6団	BS隊		○	○																						
小野田第7団	BS隊								○																	
山陽第1団	CS隊																							○	○	○
	BS隊																					○	○	○	○	○
厚狭第1団	BS隊	○	○	○																						
厚狭第2団	BS隊	○																								
厚狭第3団	BS隊			○																						

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

西部地区（旧第4地区）

年度		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
団隊名																									
宇部第11団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊																	△	△						
宇部第13団	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○															
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○															
	SS隊						△	△	△	△	△														
宇部第14団	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○				
	CS 2 隊				○																				
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	○	△	△	△	△				
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△			△	△							
宇部第15団	BVS隊																					○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊						△	△	△	△	△	△	△	△							△	△			
宇部第16団	CS隊					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	SS隊								△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
	RS隊															△	△	△	△	△					
小野田第1 団	BVS隊																				○	○	○	○	○
	CS隊			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS 2 隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○										
	BS隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS 2 隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
	SS隊						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	○	△	△
	RS隊									△	△	○	○	○	○						△	△	△	△	△
山陽第1 団	BVS隊																							○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊												△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
山陽第2 団	CS隊			○	○																				
美祢第1 団	CS隊																						△	○	○
	BS隊																						○	○	○
	SS隊																						△	△	△

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

西部地区 (旧第5地区)

年度 団隊名		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
下関第1団	BS隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下関第2団	BS隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下関第3団	BS隊		○	○				○	○	○									○	○	○	○	○	○	○	
下関第4団	BS隊		○																							
下関第5団	BS隊			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
下関第6団	CS隊																									○
	BS隊			○			○	○	○														○	○	○	○
下関第7団	CS隊																						○	○	○	○
	BS隊																								○	○
下関第8団	BS隊		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
下関第9団	BS隊																						○			
下関第10団	BS隊			○																		○	○	○		
下関第11団	BS隊			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下関第12団	BS隊		○												○	○	○	○	○	○	○					
下関第13団	CS隊																					○	○	○	○	○
	BS隊																			○	○	○	○	○	○	○
	SS隊																							○		
豊浦第1団	BS隊	○					○	○	○	○	○	○			○		○	○	○							
豊浦第3団	BS隊		○																							
豊浦第4団	BS隊							○																		
豊北第1団	BS隊													○	○	○	○	○	○	○						
	SS隊																	○	○							

○：隊 △：班

年度別登録状況一覧表

西部地区（旧第5地区）

団体名	年度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9
下関第1団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○																	
下関第2団	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
	SS隊						△	△	△	△	△														
	RS隊									△	△														
下関第6団	BVS隊														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS2隊		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS2隊									○	○	○	○	○	○										
	SS隊						△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊								△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下関第7団	BVS隊													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	RS隊									△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
下関第11団	BVS隊																			○	○	○	○	○	○
	CS隊					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS2隊										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊						△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RS隊										△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
下関第13団	CS隊	○																							
	BS隊	○																							
下関第14団	BS隊			○	○	○																			
下関第15団	BS隊				○	○	○	○	○	○	○	○	○												
	SS隊									△	△	△													
下関第16団	BVS隊																○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CS隊								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BS隊							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SS隊										△	△	△	△	△	△	○	○	○						
豊浦第1団	BS隊					○		○		○															
	SS隊							△		△															

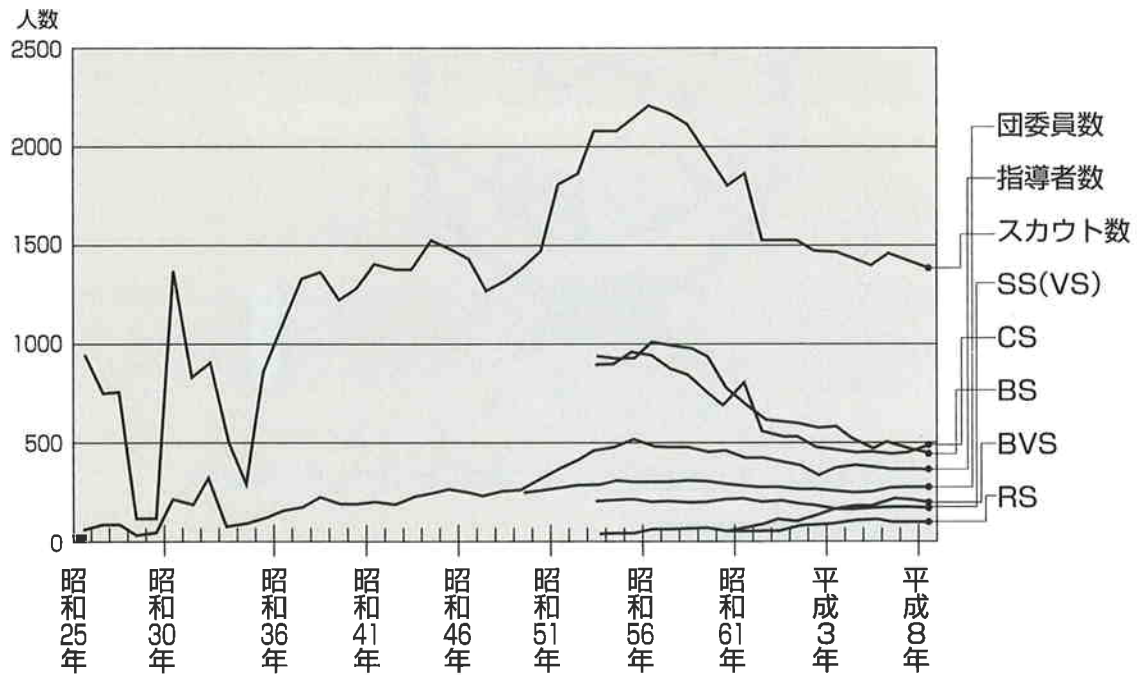
○：隊 △：班

スカウト人口の推移

年 度	団委員数	指導者数	スカウト数	BVS	C S	B S	S S (VS)	R S
昭和25		65	947					
昭和26		76	748					
昭和27		82	770					
昭和28		17	112					
昭和29		39	100					
昭和30		215	1382					
昭和31		192	846					
昭和32		324	911					
昭和34		70	491					
昭和35		82	292					
昭和36		110	868					
昭和37		155	1067					
昭和38		174	1341					
昭和39		223	1372					
昭和40		186	1231					
昭和41		188	1298					
昭和42		202	1424					
昭和43		190	1384					
昭和44		222	1382					
昭和45		244	1519					
昭和46		271	1498					
昭和47		242	1442					
昭和48		236	1273					
昭和49		253	1326					
昭和50	252	272	1386					
昭和51	259	320	1510					
昭和52	279	382	1838					
昭和53	291	420	1886					
昭和54	291	464	2083		904	949	199	31
昭和55	310	476	2081		907	923	213	38
昭和56	305	519	2157		965	939	216	37
昭和57	303	494	2224		947	1014	212	51
昭和58	312	488	2159		893	1004	200	62
昭和59	314	487	2114		845	992	207	70
昭和60	307	462	1965		759	938	204	64
昭和61	293	462	1797	41	688	789	222	57
昭和62	288	424	1878	73	813	712	220	60
昭和63	269	429	1534	96	565	621	197	55
平成元年	283	414	1538	120	537	609	213	59
平成2年	265	387	1512	106	535	603	191	77
平成3年	271	354	1478	139	477	584	183	95
平成4年	260	381	1482	169	469	581	167	96
平成5年	250	392	1444	184	468	513	169	110
平成6年	252	375	1416	188	460	477	174	117
平成7年	270	378	1466	223	454	502	178	109
平成8年	283	373	1433	223	459	477	178	96
平成9年	271	371	1404	187	483	451	181	102

昭和33年度は資料が無くて不明のため未掲載

スカウト人口の推移



資料 昭和25年度から昭和53年度までは日本連盟の登録状況から掲載
昭和54年度から平成9年度までは山口県連盟の登録状況から掲載

BVS : ビーバースカウト
CS : カブスカウト
BS : ボーイスカウト
SS : シニアスカウト
VS : ベンチャースカウト
RS : ローバースカウト



あ と が き

50周年の最後の事業としての記念誌がようやく完成しました。いろいろな方々
のご支援に心より感謝いたします。

写真の掲載につきましては、期限内に到着したものについて選択させていただきました。

本誌に引用させていただきました「B-Pの展望」は、広島県連盟の於保信義さんの翻訳本を使用させていただき、感謝です。

今後の山口県連盟の発展のために弥栄！

編集委員

市川 熙、池田信幸、松野清和、山本隆幸、坂井真理子

平成10年3月

創立50周年記念誌

平成10年3月発行

発行所 ボーイスカウト山口県連盟
編集 大村印刷株式会社
印刷 大村印刷株式会社
防府市西仁井令一丁目21番55号
